

平成22年度

福島県産業廃棄物排出処理状況確認調査業務報告書

(平成21年度実績)

平成23年3月

福 島 県

# 目次

第1章 調査の概要	1
1.1 調査の目的	1
1.2 調査の内容	1
1.3 各報告書の報告状況	2
1.4 各種報告書のデータ整備及び産業廃棄物の排出・処理状況の整理	3
1.5 調査に関する基本的な事項	6
第2章 調査結果の概略	9
2.1 平成21年度の産業廃棄物の排出状況	9
2.2 平成21年度の産業廃棄物の処理状況	11
2.3 廃棄物処理計画で定めた目標値に対する進捗状況	12
2.4 地域別の産業廃棄物の処理状況	13
2.5 福島県廃棄物処理計画進行管理システムの更新結果	14
第3章 産業廃棄物処理業者の実績	17
3.1 産業廃棄物処理業者の処分実績の概要	17
3.2 産業廃棄物処理業者の中間処理	20
3.3 産業廃棄物処理業者の最終処分	26
第4章 産業廃棄物多量排出事業者の排出・処理実績	32
4.1 多量排出事業者等における報告状況	32
4.2 産業廃棄物多量排出事業者等の属性	33
第5章 産業廃棄物の排出・処理量の推計結果	36
5.1 産業廃棄物の排出状況	36
5.2 産業廃棄物の処理量	39
5.3 再生利用状況	41
5.4 最終処分状況	44
第6章 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の解析	47
6.1 データ整備等の内容	47
6.2 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の報告状況	48
6.3 産業廃棄物管理票交付等状況報告対象者リストの作成	50
参考データ	53

## 第1章 調査の概要

### 1.1 調査の目的

本事業は、平成21年度実績として産業廃棄物処理業者及び排出事業者から提出された産業廃棄物の排出・処理状況に関する報告書を基に、平成21年度の産業廃棄物実態の推計を実施し、平成21年度の排出・処理の状況に関する解析を実施することにより、福島県における産業廃棄物の排出抑制及び適正処理の促進に活用することを目的とした。

### 1.2 調査の内容

#### 1 報告書データの電子化及びデータの整理

平成21年度実績として産業廃棄物処理業者及び排出事業者から提出された産業廃棄物の排出・処理状況に関する報告書のデータ（郡山市、いわき市分を含む。）の電子化を行った。

電子化された各書式の記入内容のチェック、各様式間における整合性のチェックを行い、記入不備等のデータの整備を行った。

#### 2 産業廃棄物の物流情報の整理、分析

1のデータを基に、平成21年度における福島県の産業廃棄物の排出及び処理情報（県外からの移入、県外への移出も含む）を整理、分析を行った。

#### 3 産業廃棄物の排出・処理量の推計及び廃棄物処理計画の進行管理状況の分析

1の結果等から、平成21年度の産業廃棄物の排出・処理量の推計を行うとともに、推計結果と福島県廃棄物処理計画（平成18年3月）で定めた目標値等との突合・分析を行い、計画の進捗状況のとりまとめを行った。

#### 4 最終処分場残余年数の推定

1のデータ及び過去の同データを基に、県内の最終処分場残余年数の推定を行った。

#### 5 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の電子化及び集計解析

排出事業者から提出された平成21年度の産業廃棄物管理票交付状況報告書及び電子マニフェスト登録等状況報告書を基に、排出事業者の台帳の作成及び廃棄物の排出・処理状況の集計・解析を実施した。

#### 6 資源化状況の解析

1のデータを基に、廃棄物種類ごとに資源化用途及び利用先業態(素材産業等)を整理し、資源化推進施策となる基礎情報を作成した。

#### 7 「福島県廃棄物処理計画進行管理システム」の更新等

1のデータを基に、現行の「福島県廃棄物処理計画進行管理システム」にデータを更新す

るとともに、2、3の分析等がシステム上で行えるよう分析ツールの更新を行った。

### 1.3 各報告書の報告状況

平成 21 年度実績として産業廃棄物処理業者及び排出事業者から提出された産業廃棄物の排出・処理状況に関する報告書（郡山市、いわき市分を含む。）の報告状況は、表 1-1 のとおり、処分業者 185 件、収集運搬業者 2,347 件、事業者（多量（指定）排出事業者・施設設置事業者）403 件となっている。

また、捕捉調査として実施した鉱業からの報告は、11 件となっている。

表 1-1 報告者属性別・所管別の報告数、報告状態

	処分業		収集運搬業		多量・施設設置者		その他鉱業	
	報告数	うち電子報告数	報告数	うち電子報告数	報告数	うち電子報告数	報告数	うち電子報告数
福島県	120	61	1,659	423	304	140	8	
郡山市	32	21	257	52	56	26		
いわき市	33	12	431	84	43	24	3	
計	185	94	2,347	559	403	190	11	

注 1)表中の「電子報告数」とは、報告書を電子メール及びフロッピーディスク等電子媒体で提出されたものである。

## 1.4 各種報告書のデータ整備及び産業廃棄物の排出・処理状況の整理

### 1 産業廃棄物処理業者の報告書の整備

#### (1)物流情報の整理

平成21年度実績として提出された産業廃棄物処理業者の実績報告書の情報は、廃棄物の種類、量、委託者（排出事業者）及び所在地、処分業者名及び処分方法、処分先所在地等の整備を行い、更に、排出事業者及び所在地と処分業者及び所在地の関係から、表1-2に示す物流コードに基づき整理した。

なお、委託者の排出事業者と業者（中間処理残さ物を委託）の識別は、「委託者の名称と所在地」と「県内の中間処理業者と処理施設所在地」のマッチングを行った。

表 1-2 物流フローの整理内容

情報ソース	流れ	処分区分	物流コード(委託者)			備考
			事業者	業者	自社	
処分業の報告	県内→県内	中間	A	ア	サ	
	県内→県内	最終	B	イ	シ	
	県外→県内	中間	C	ウ		
	県外→県内	最終	D	エ		
収集運搬業の報告	県内→県外	中間	E	カ	ソ	
	県内→県外	最終	F	キ	タ	
	県内→県内	中間	Q	R		A、アとの重複情報のため集計しない
	県内→県内	最終	S	T		B、イとの重複情報のため集計しない
	県外→県内	中間	U	V		C、ウとの重複情報のため集計しない
	県外→県内	最終	W	X		D、エとの重複情報のため集計しない

#### (2)排出事業者の産業分類（業種）の整備

(1)の物流情報で整理した事業者（産業廃棄物排出事業者）及び自社分については、既存の各種事業所名簿等を用いて、業種コードを整理した。

## 2 排出事業者の産業分類（業種）の整備

1 の物流情報で整理した事業者（産業廃棄物排出事業者）及び自社分については、既存の各種事業所名簿等を用いて、業種コードを整理した。

## 3 事業者の報告書の整備

平成 21 年度の実績として提出された、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（以下「廃棄物処理法」という。）に基づく多量排出事業者の実績報告及び福島県産業廃棄物等の処理の適正化に関する条例（以下、「適正化条例」という。）に基づく指定排出事業者の実績報告の情報は、事業者の業種、廃棄物の種類、量、処分方法等の整備を行った。

## 4 産業廃棄物の排出・処理量の推計

産業廃棄物の発生及び処理は、排出事業者からの発生と、自社処理及び委託処理で構成される。

### (1)委託処理の状況

産業廃棄物処理業者の受託処理実績から把握することができる。

### (2)自社処理の状況

自社で完結（委託に回らない）する処理は、売却又は自社利用、自社での脱水、焼却処理等による減量、自社埋立である。これらの処理を行う事業者の大部分（量的カバー）は、廃棄物処理法に基づく多量排出事業者及び適正化条例に基づく指定排出事業者であると仮定すると、それらの事業者からの報告データで把握することができる。

なお、(1)及び(2)情報から把握できない要因を整理し、捕捉調査を実施した。

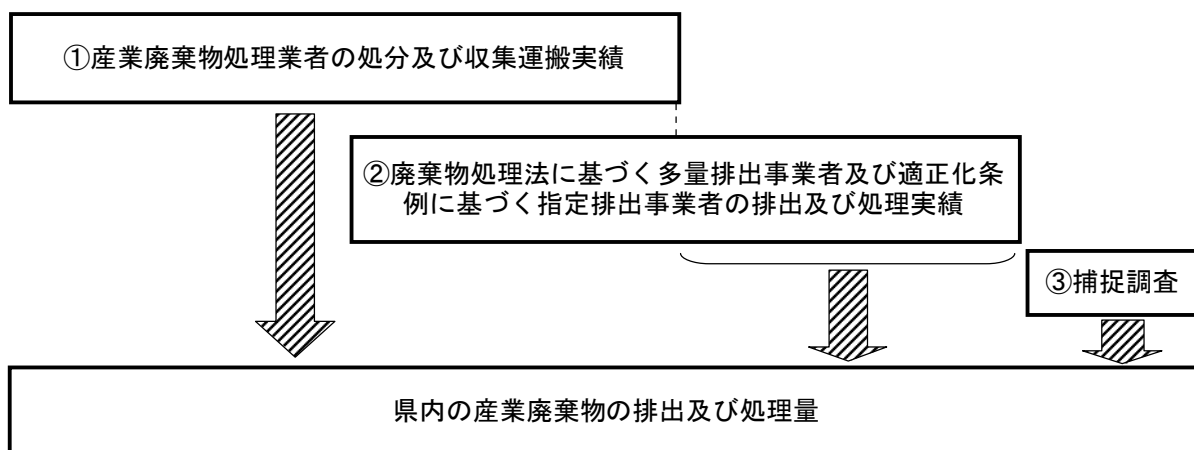


図 1-1 産業廃棄物の排出・処理量の推計方法の概略

#### ア 産業廃棄物処理業者の処分及び収集運搬実績

排出事業者より排出された産業廃棄物のうち、県内又は県外の中間処理又は最終処分業者で処理された産業廃棄物について、委託者（排出事業者）を整理し、処理フローを把握した。

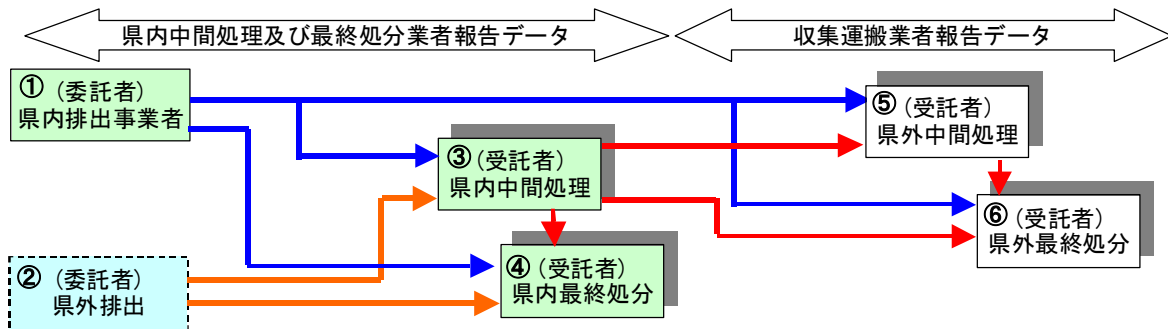


図 1-2 処分実績及び収集運搬実績データからの処理フロー作成概念図

#### イ 排出事業者の排出及び処理実績

廃棄物処理法に基づく多量排出事業者及び適正化条例に基づく指定排出事業者より排出された産業廃棄物のうち、排出事業者内で処理が完結している自己減量化量、自己再生利用量、自己埋立処分量について、処理フローを把握した。

#### ウ 捕捉調査

ア、イの情報から十分に把握できない、鉱業からの汚泥（砂利等の採集事業所内で脱水減量され埋め戻し等が行われているもの）については、アンケート調査を実施し情報の補完を行った。

## 1.5 調査に関する基本的な事項

### 1 地区区分

本調査においては、表 1-3 に示す地区区分により、県内を整理した。

表 1-3 地区区分

	地区名	構成市町村
T1	県北地区	福島市、二本松市、伊達市、本宮市 伊達郡（桑折町、国見町、川俣町） 安達郡（大玉村）
T2	県中地区	須賀川市、田村市 岩瀬郡（鏡石町、天栄村） 石川郡（石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町） 田村郡（三春町、小野町）
T3	県南地区	白河市 西白河郡（西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町） 東白川郡（棚倉町、矢祭町、塙町、鮫川村）
T4	会津地区	会津若松市、喜多方市 耶麻郡（猪苗代町、北塩原村、西会津町、磐梯町） 河沼郡（会津坂下町、湯川村、柳津町） 大沼郡（会津美里町、三島町、金山町、昭和村）
T5	南会津地区	南会津郡（南会津町、下郷町、檜枝岐村、只見町）
T6	相双地区	相馬市、南相馬市 双葉郡（広野町、檜葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村） 相馬郡（新地町、飯舘村）
TA	郡山地区	郡山市
TB	いわき地区	いわき市



## 2 調査対象産業廃棄物

調査対象廃棄物は、廃棄物処理法及び同法施行令に定める次の産業廃棄物とした。

①燃え殻、②汚泥、③廃油、④廃酸、⑤廃アルカリ、⑥廃プラスチック類、⑦紙くず、⑧木くず、⑨繊維くず、⑩動植物性残さ、⑪動物系固形不要物、⑫ゴムくず、⑬金属くず、⑭ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず〔注、本報告書における図表では「ガラス陶磁器くず」と略した〕⑮鉱さい、⑯がれき類、⑰ばいじん、⑱動物のふん尿、⑲動物の死体、⑳産業廃棄物を処分するために処理したもの〔注、本報告書における図表では「コンクリート固形物」と略した〕

※上記以外の種類に分類できない廃棄物は、「その他産業廃棄物」とした。

また、次に示す有償物、廃棄物等については下記の取り扱いとした。

ア 法令上廃棄物とされていない有償物で今後の社会状況の変化によっては産業廃棄物となる可能性があるものについては、今回の調査対象に含めた。

イ 紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ及び動物系固形不要物、動物のふん尿、動物の死体については、廃棄物処理法で、産業廃棄物となる業種が指定されている。このため、指定された業種以外の事業所から発生した紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ及び動物系固形不要物、動物のふん尿、動物の死体については、原則として事業系一般廃棄物とし、調査対象から除外した。

ウ 酸性又はアルカリ性を呈する排水を公共用水域へ放流することを目的として事業所で中和処理を行っている場合には、排水を除外し、中和処理後に生じた汚泥（沈でん物）を発生量とした。

エ 廃棄物を自己焼却処理した後に燃え殻が発生する場合は、焼却処理前の廃棄物を発生量とした。

## 3 産業廃棄物の種類の区分

本調査は、産業廃棄物の種類を3段階で設定した。

中間処理により廃棄物の種類が変化する場合があるが、本調査では、中間処理後の変化した廃棄物の種類で記載した場合には（処分時点又は再生利用時点）と記載した。

○第1段階：発生時点の種類

○第2段階：排出事業者の中間処理により、変化した処理後の種類。

例；木くず→（焼却）→〔燃え殻〕（第1段階時点の種類と事業者の中間処理方法を用いて推定した。）

○第3段階：委託中間処理により、変化した処理後の種類。

（第2段階時点の種類と委託中間処理方法を用いて推定した。）

#### 4 調査対象業種

調査対象業種は、日本標準産業分類（平成14年3月改訂、総務庁）に記載されている区分を基本にして、表1-4に示す業種とした。なお、本報告書では、業種の名称を一部省略して用いた。

表1-4 調査対象業種

日本標準産業分類	略称
農業	農業
漁業	漁業
林業	林業
鉱業	鉱業
建設業	建設業
製造業 食料品製造業 飲料・飼料・たばこ製造業 繊維工業（衣服・その他の繊維製品を除く） 衣服・その他の繊維製品製造業 木材・木製品製造業（家具を除く） 家具・装備品製造業 パルプ・紙・紙加工品製造業 印刷・同関連業 化学工業 石油製品・石炭製品製造業 プラスチック製品製造業 ゴム製品製造業 なめしがわ・同製品・毛皮製造業 窯業・土石製品製造業 鉄鋼業 非鉄金属製造業 金属製品製造業 一般機械器具製造業 電気機械器具製造業 情報通信機械器具製造業 電子部品・デバイス製造業 輸送用機械器具製造業 精密機械器具製造業 その他の製造業	製造業 食料品 飲料・飼料 繊維 衣服 木材 家具 パルプ・紙 印刷 化学 石油・石炭 プラスチック ゴム 皮革 窯業・土石 鉄鋼 非鉄金属 金属 一般機器 電気機器 情報通信機器 電子部品 輸送機器 精密機器 その他
電気・ガス・熱供給・水道業 電気業 ガス業 熱供給業 上水道業 工業用水道業 下水道業	電気・ガス・水道業 電気業 ガス業 熱供給業 上水道業 工業用水道業 下水道業
情報通信業	情報通信業
運輸業	運輸業
卸売・小売業	卸・小売業
金融・保険業	金融・保険業
不動産業	不動産業
飲食店、宿泊業	飲食店、宿泊業
医療、福祉	医療、福祉
教育、学習支援業	教育、学習支援業
複合サービス業	複合サービス業
サービス業	サービス業
公務	公務

## 第2章 調査結果の概略

### 2.1 平成21年度の産業廃棄物の排出状況

平成21年度における産業廃棄物の排出量は8,218千トンとなっており、汚泥が4,515千トンで最も多く、次いで、がれき類が1,427千トン、ばいじんが1,417千トンとなっている。(図2-1)

排出量を業種別にみると製造業が3,062千トンで最も多く、次いで、電気・ガス・水道業が2,817千トン、建設業が1,635千トン、鉱業が506千トンとなっている。(図2-2)

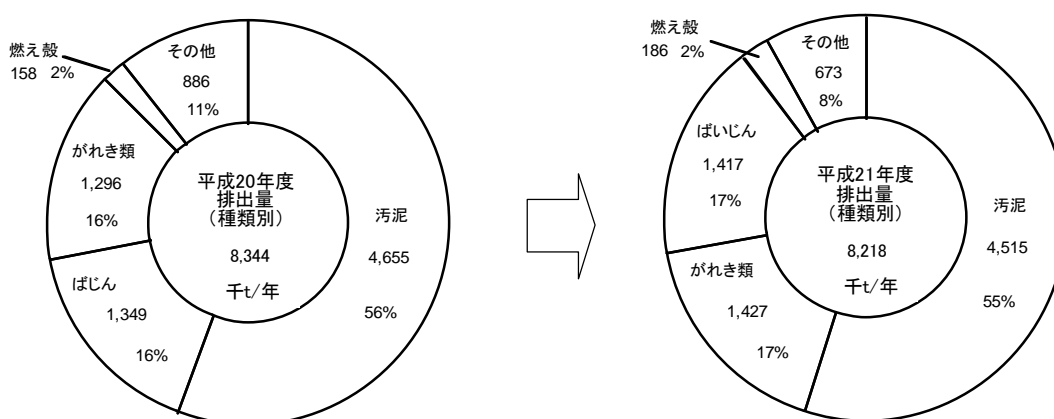


図 2-1 産業廃棄物の種類別の排出量

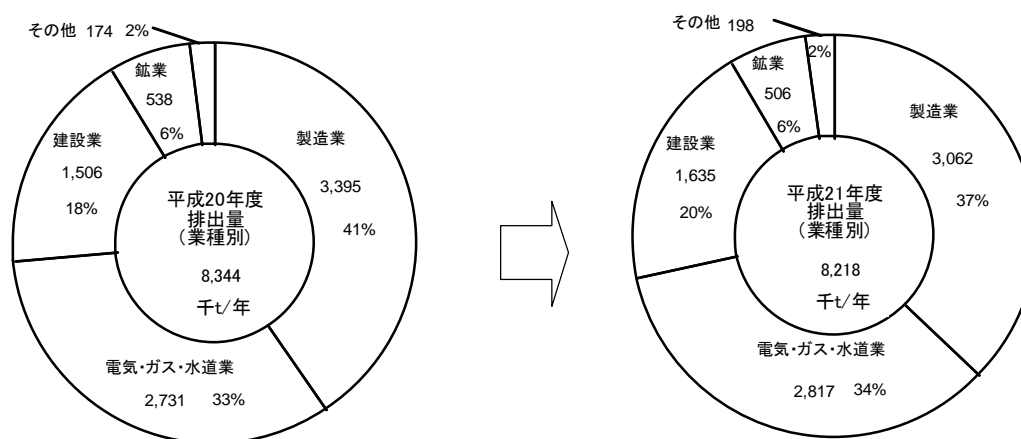


図 2-2 産業廃棄物の業種別の排出量

排出量を地区別にみると、いわき市が 3,477 千トンで最も多く、次いで、相双地区が 1,697 千トン、以下、会津地区が 811 千トン、県北地区が 806 千トン、郡山市が 635 千トン、県南地区が 519 千トン、郡山市を除く県中地区が 195 千トン、南会津地区が 80 千トンとなっている。(図 2-3)

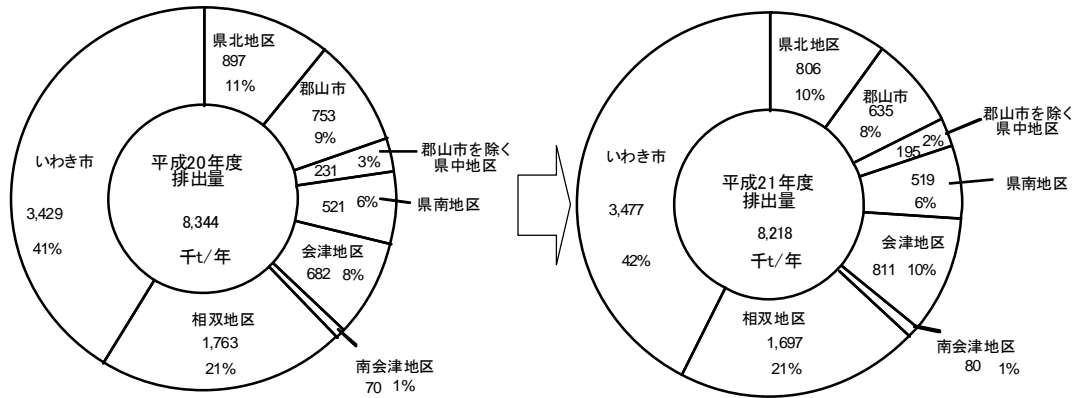


図 2-3 産業廃棄物の排出量の地域別の推移

## 2.2 平成 21 年度の産業廃棄物の処理状況

平成 21 年度に発生した産業廃棄物の処理状況をみると、排出量 8,218 千トンのうち、93% に当たる 7,673 千トンが排出事業者または産業廃棄物処理業者により脱水、焼却等の中間処理をされて、そのうち 4,166 千トン（51%）が減量されている。

中間処理後の再生利用量（3,309 千トン）と排出事業者等での直接再生利用（26 千トン）を合わせた再生利用量は、排出量の 41% に当たる 3,334 千トンとなっている。

直接最終処分量と中間処理後の最終処分量を合わせた最終処分量は 718 千トンで、排出量の 9% となっている。（図 2-4）

種類別に排出量に対する各処理量の割合をみると、図 2-5 のとおりである。

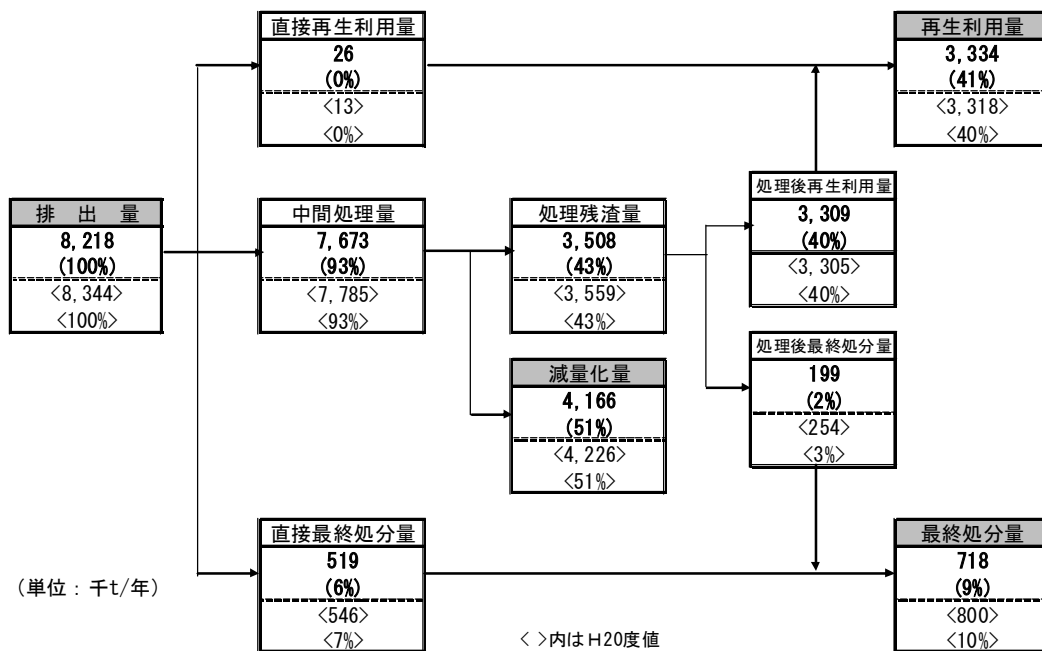


図 2-4 産業廃棄物の処理の流れ

注) 端数処理の関係により、割合の合計が 100%にならない場合がある。  
以下の図表において同じ。

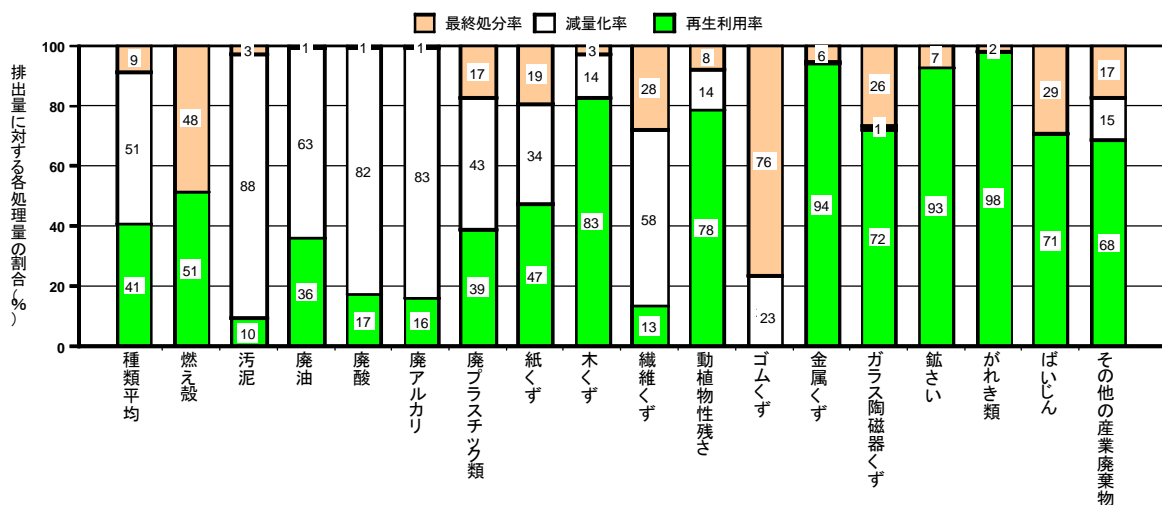


図 2-5 産業廃棄物の種類別の処理率

### 2.3 廃棄物処理計画で定めた目標値に対する進捗状況

福島県廃棄物処理計画（平成18年3月）で定めた目標値に対する平成21年度時点での進捗状況をみると、図2-6、図2-7のとおりである。

排出量は、平成21年度の目標値である8,493千トンを下回り目標を達成している。なお、最終処分量は電気業から排出されるばいじんの最終処分の増加に伴い目標量及び目標処分率を超えている。

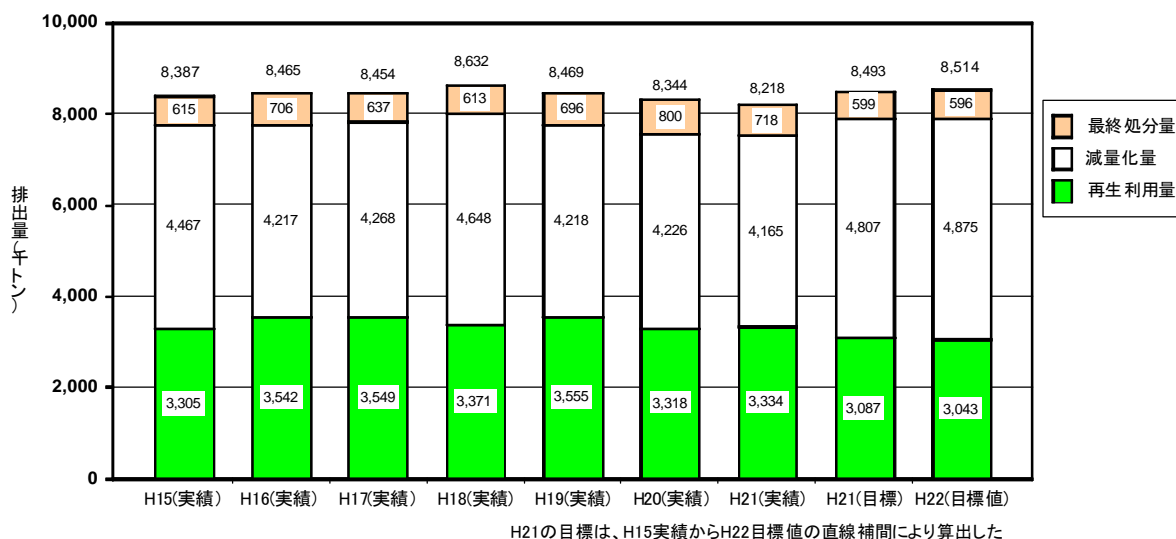


図2-6 廃棄物処理計画で定めた目標値に対する現時点の進捗状況（量ベース）

注)端数処理の関係により、総数と個々の数値の合計とが一致しない場合がある。以下の図表において同じ。

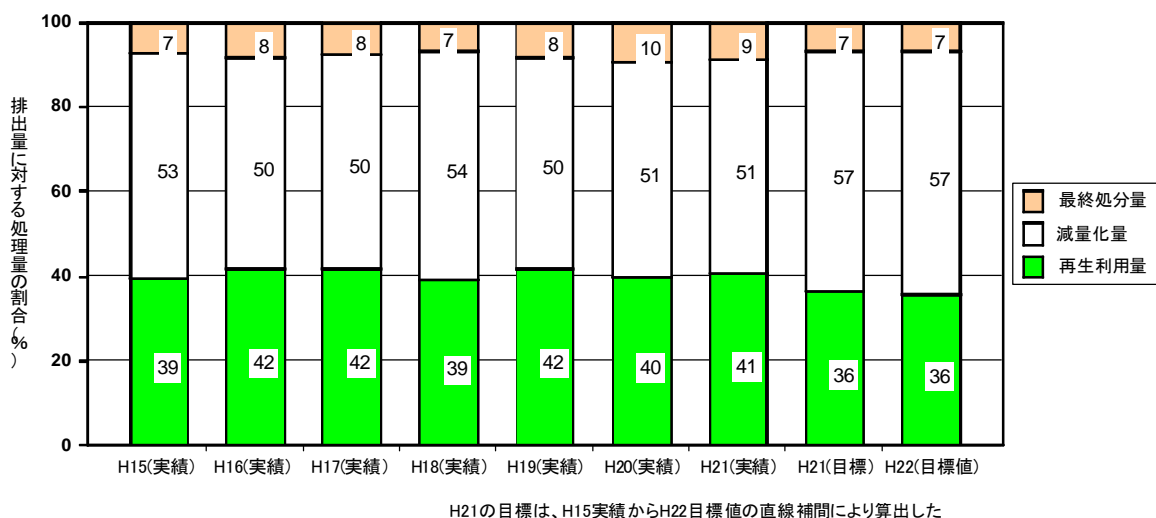


図2-7 廃棄物処理計画で定めた目標値に対する現時点の進捗状況（処理率ベース）

## 2.4 地域別の産業廃棄物の処理状況

平成21年度の1年間に県内で産業廃棄物処理業者が行った中間処理実績量及び最終処分実績量を地域別にみると以下のとおりである。(図2-8、図2-9)

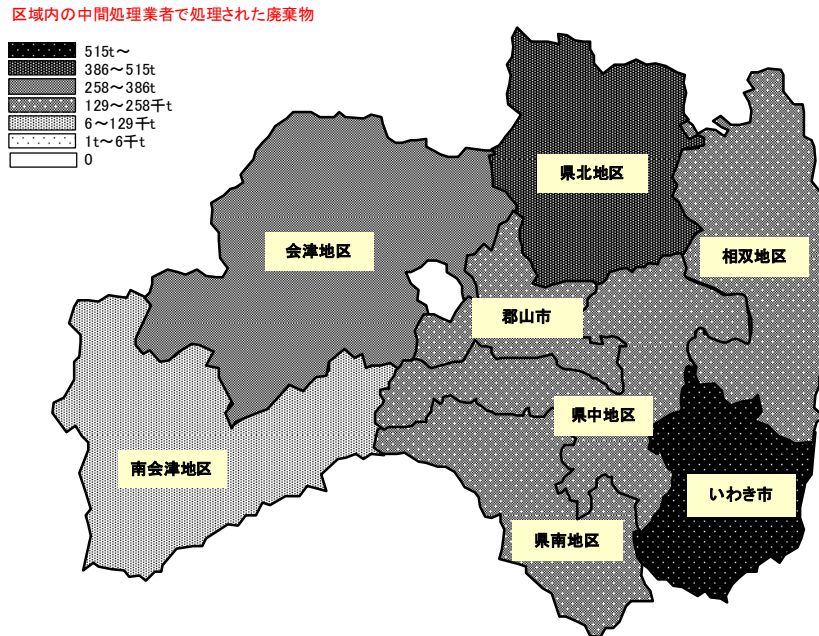


図2-8 地域別の産業廃棄物処理業者の中間処理実績量

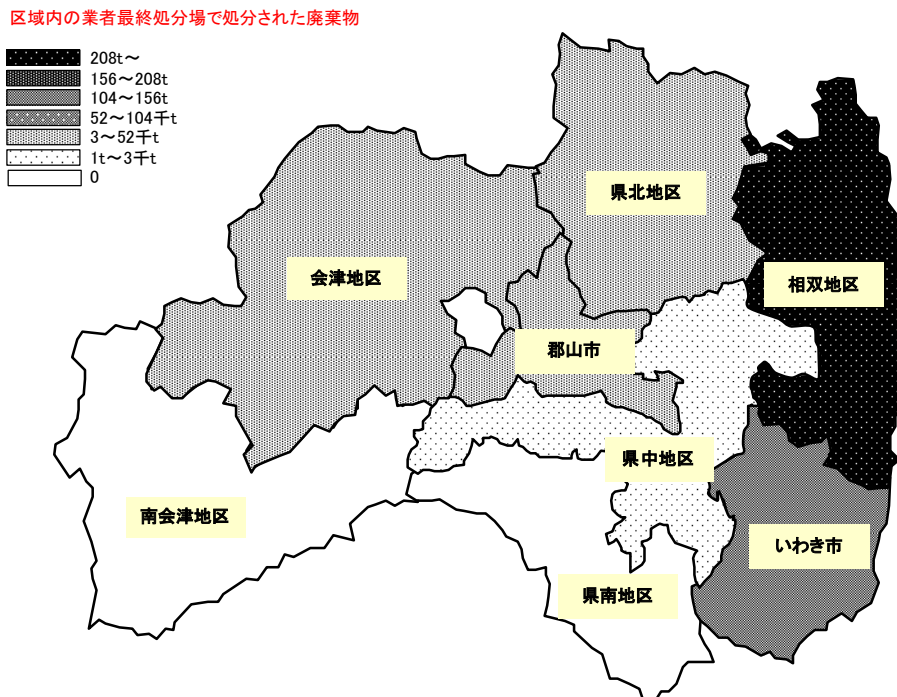


図2-9 地域別の産業廃棄物処理業者の最終処分実績量

## 2.5 福島県廃棄物処理計画進行管理システムの更新結果

平成 21 年度実績として産業廃棄物処理業者及び排出事業者から提出された産業廃棄物の排出・処理状況に関する報告書のデータ（郡山市、いわき市分を含む。）等を基に、「福島県産業廃棄物処理計画進行管理システム」に情報登録し、福島県をとりまく産業廃棄物の物流を整理した結果は、図 2-10、図 2-11 のとおりである。



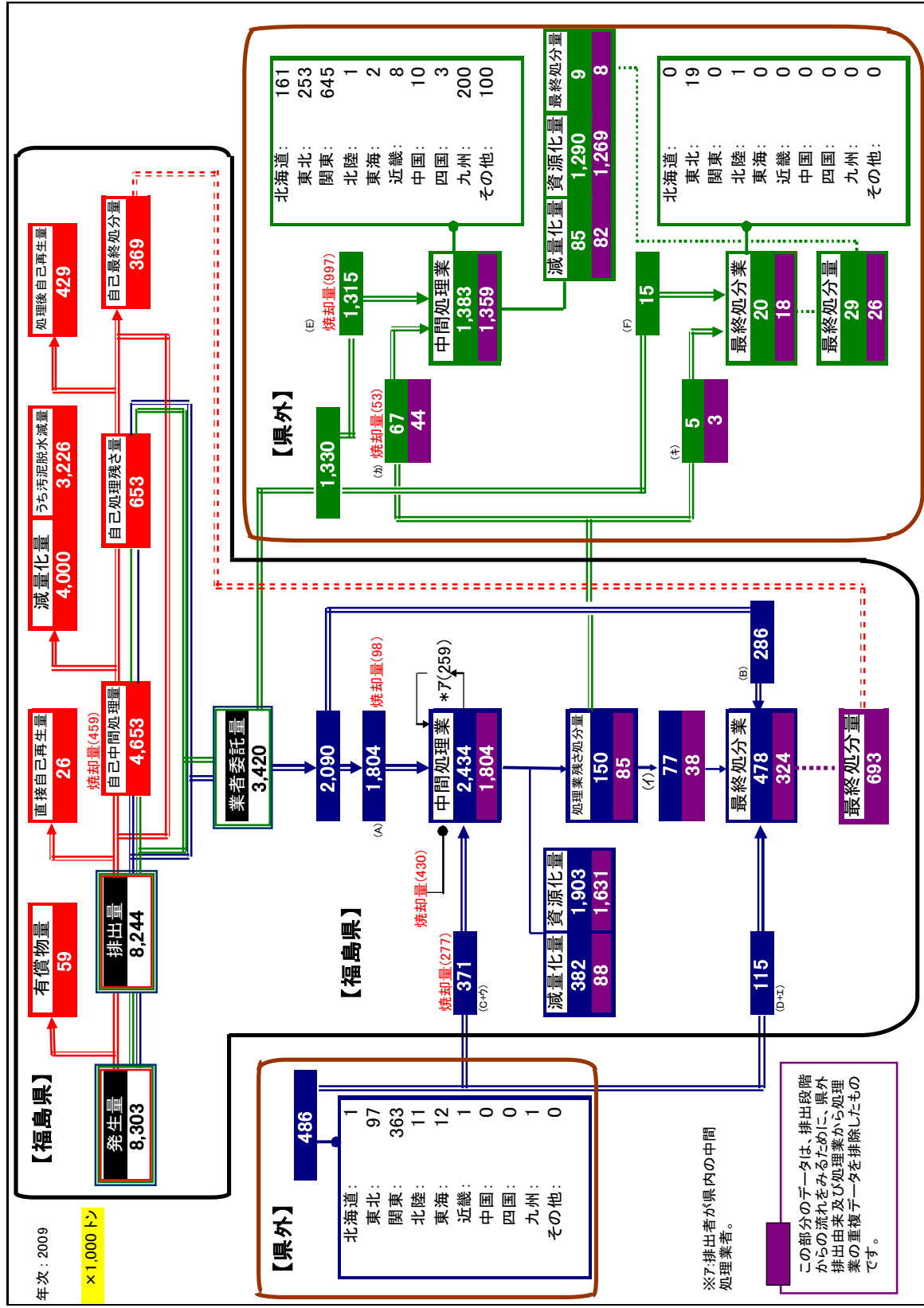


図2-10 「福島県産業廃棄物処理計画進行管理システム」(メインフロー)に登録されたすべての産業廃棄物

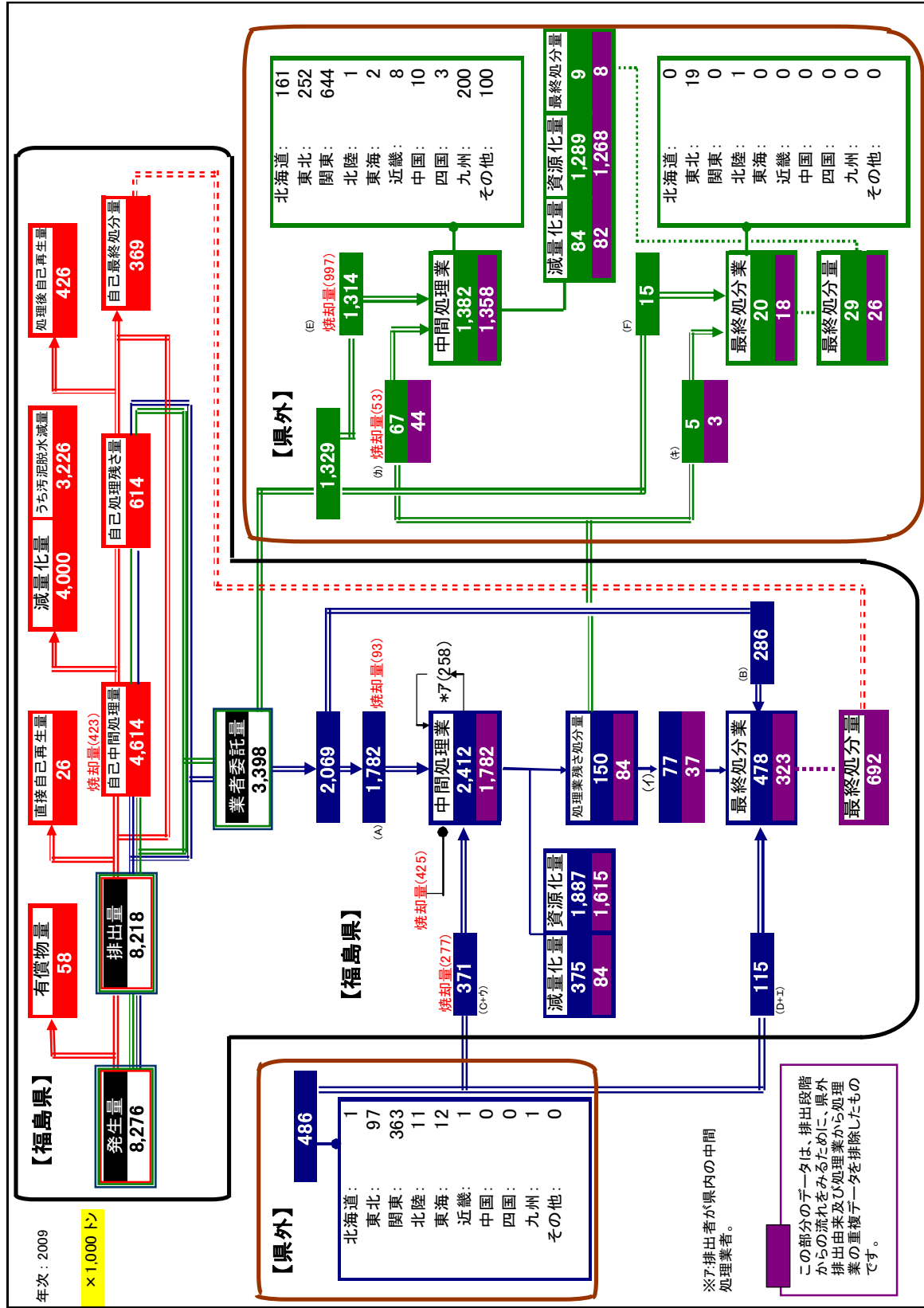


図2-11 「福島県産業廃棄物処理計画進行管理システム」(メインフロー) <福島県産業廃棄物処理計画進行管理用>

### 第3章 産業廃棄物処理業者の実績

#### 3.1 産業廃棄物処理業者の処分実績の概要

平成21年度における県内での中間処理量は2,434千トンとなっており、このうち2,063千トンが県内の排出事業者等から搬入され、371千トンが県外から搬入されている。

県内の最終処分量は478千トンで、このうち363千トンが県内の排出事業者等から搬入され、115千トンが県外から搬入されている。

県外へ搬出された産業廃棄物は1,403千トンで、このうち中間処理が1,383千トン、最終処分が20千トンとなっている。

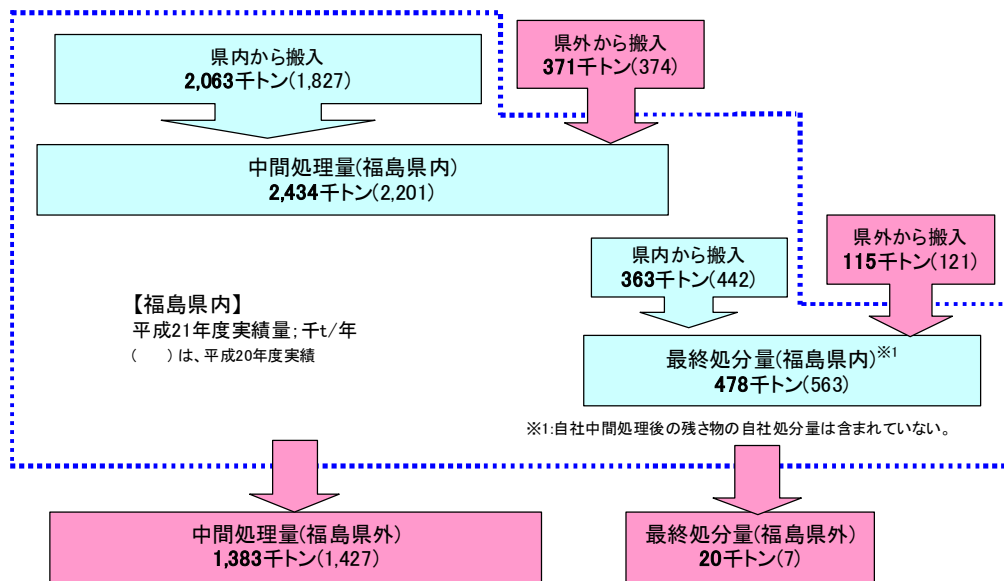


図 3-1 産業廃棄物処理業者の処分実績の概要

#### 1 県内の中間処理業者の処分実績

県内の中間処理業者の中間処理量2,434千トンを種類別にみると、がれき類が最も多くなっており、全体の60%を占めている。(図3-2、表3-1)

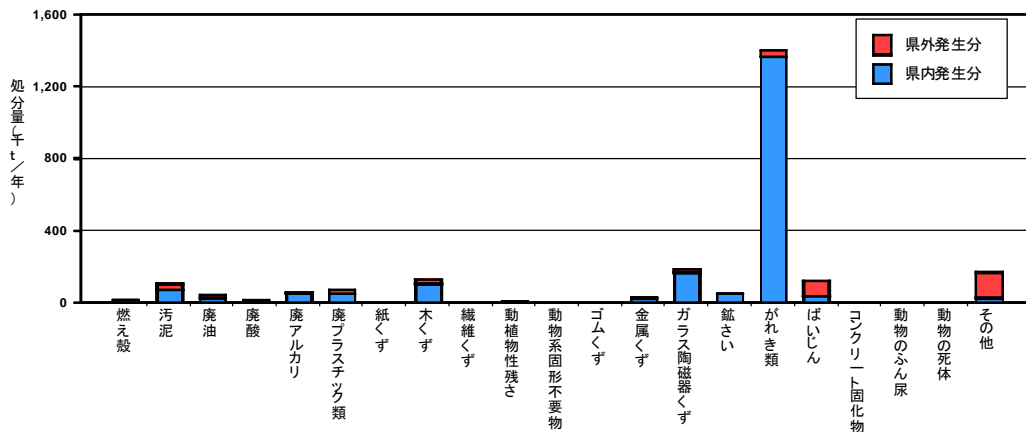


図 3-2 県内の中間処理業者の処分実績

## 2 県内の最終処分業者の処分実績

県内の最終処分業者の最終処分量 478 千トンを種類別にみると、ばいじんが最も多く、以下、廃プラスチック類、燃え殻、汚泥の順となっており、この 4 種類で全体の 81%を占めている。(図 3-3、表 3-1)

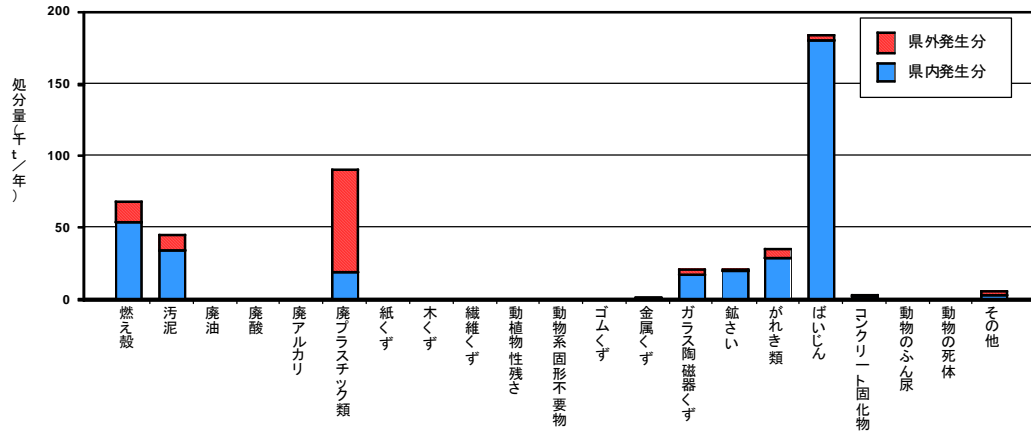


図 3-3 県内の最終処分業者の処分実績

## 3 県外へ搬出された処分実績 (収集運搬実績より)

県外へ搬出された 1,403 千トンを種類別にみると、ばいじんが最も多く、全体の 70%を占めている。なお、県外へ搬出されたばいじんの殆どは資源化されている。(図 3-4、表 3-1)

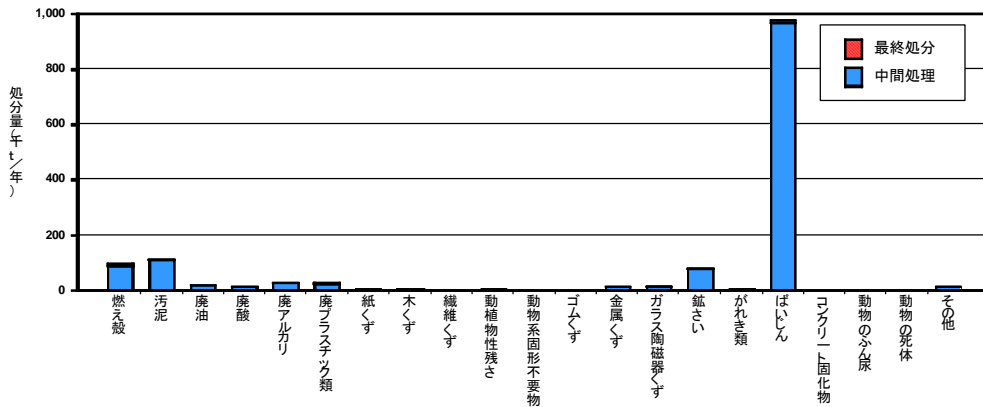


図 3-4 県外へ搬出された処分実績 (収集運搬実績より)

表3-1 産業廃棄物収集運搬、処分実績報告データの単純集計

種 類	【数量】		単位：t(%)																
	処理・処分区分		物流計					最終処分											
	処理・処分区分		中間処理業					最終処分業											
	処理・処分区分		中間処理業					最終処分業											
合計	4,315,497 (100.0%)	2,434,472 (56.4%)	429,973 (10.0%)	1,804,652 (41.8%)	259,465 (6.0%)	370,955 (8.6%)	2,172,925 (50.4%)	193,885 (4.5%)	114,577 (2.7%)	2,647 (0.1%)	1,060,554 (24.2%)	1,315,360 (30.5%)	67,441 (1.6%)	8,668 (0.2%)	1,289,532 (29.9%)	84,582 (2.0%)	19,998 (0.5%)	14,588 (0.3%)	5,411 (0.1%)
燃え殻	178,668	17,202	337	16,826	215	160	15,003	129	13,539		89,547	80,832	8,716	287	89,204	56	3,854	3,164	690
汚泥	260,679	104,726	36,300	71,107	6,834	26,784	21,538	32,255	11,287		108,350	105,037	3,263	1,932	64,736	41,682	2,237	557	1,680
有機性汚泥	80,478	34,445	13,410	26,239	2,257	5,949	18,759	8,549	115		42,679	41,933	746	542	34,192	7,946			
無機性汚泥	170,644	61,768	17,239	44,868	4,577	12,322	30,262	19,338	10,127		67,908	63,154	2,517	1,390	30,545	33,736	2,237	557	1,680
識別不明	9,558	8,513	5,652	8,513	1,044	8,513	1,912	4,388	1,044										
廃油	62,861	45,376	35,754	21,535	2,169	21,672	9,833	34,164	0		17,485	15,866	1,619	107	8,444	8,934			
廃酸	26,691	14,697	8,978	6,958	102	7,636	4,317	9,985	51		11,995	11,967	28	44	4,100	7,850			
廃アルカリ	82,517	54,832	53,446	17,999	29,952	6,881	1,106	217	53,510		27,685	27,007	678	91	15,532	12,062			
プラスチック類	189,419	70,033	27,476	49,371	3,419	17,243	11,976	34,345	23,711	231	28,506	22,638	3,966	2,533	20,712	3,359	1,902	23	1,879
紙くず	5,741	4,392	2,005	3,942	290	60	1,030	1,760	14		1,449	1,307	1,121	39	1,219	191			
木くず	151,177	148,864	17,048	123,002	6,200	19,662	125,879	18,924	4,163		2,290	1,774	516	180	1,680	429			
繊維くず	1,609	1,428	922	1,266	159	4	157	811	13		180	178	32	10	168	79	88	1	1
動植物性残さ	16,536	14,170	2,086	8,086	41	6,043	205	12,265	685		1,682	1,682	172	11	1,568	102			
動物系固形不要物																			
ゴムくず	1	0	0	0	0	0	0	0	1										
金属くず	42,168	25,572	651	22,703	1,206	1,664	733	24,725	114	13	15,315	8,767	9,590	520	14,794	1			
ガラス陶磁器くず	168,862	131,806	793	57,565	67,400	6,841	8,196	122,443	1,167	732	15,433	9,740	9,280	1,925	12,592	5	1,012	101	911
瓶さい	153,959	52,558	87	16,177	35,919	463	78	52,471	9		80,111	52,545	7,889	242	79,772	97			
がれき類	1,492,596	1,453,171	2,035	1,333,679	89,890	29,603	4,837	1,447,745	588	1,659	4,119	3,668	5	2,122	3,649	251	0	251	
ばいじん	1,285,548	122,320	78,739	35,390	0	86,930	3,333	118,809	178		979,443	968,799	7,484	204	968,060	535	10,644		
コンクリート固化物	3,375								894										
動物のふん尿	3,999								3,999										
動物の死体	207										207	86	207	110	97				
その他	188,881	169,826	163,315	14,447	15,669	139,310	6,264	148,280	14,982		12,912	11,567	1,535	355	3,280	9,278			
感染性廃棄物	13,247	12,915	12,913	3,184	0	9,730	2,369	93	10,453		332	155	332	36	11	286			
混合廃棄物	175,408	156,511	150,402	11,262	15,668	129,580	3,896	148,187	4,228		12,355	11,411	978	11,377	3,096	8,992			
その他	226	1	1	1	1	1	0	1			225	0	225	0	173				

### 3.2 産業廃棄物処理業者の中間処理

県内の中間処理業者の中間処理量 2,434 千トン进行处理地域別にみると、いわき市が 644 千トンで最も多く、以下、県北地域が 418 千トン、会津地域が 369 千トン、相双地域が 252 千トン、郡山市が 247 千トン等となっている。(図 3-5、表 3-2)

県内の中間処理施設で処理された実績量を委託元の地域別にみると、県内では、県北地域が 480 千トンで最も多く、以下、いわき市が 404 千トン、会津地域が 306 千トン、郡山市が 288 千トン等となっている。(図 3-6、表 3-3)

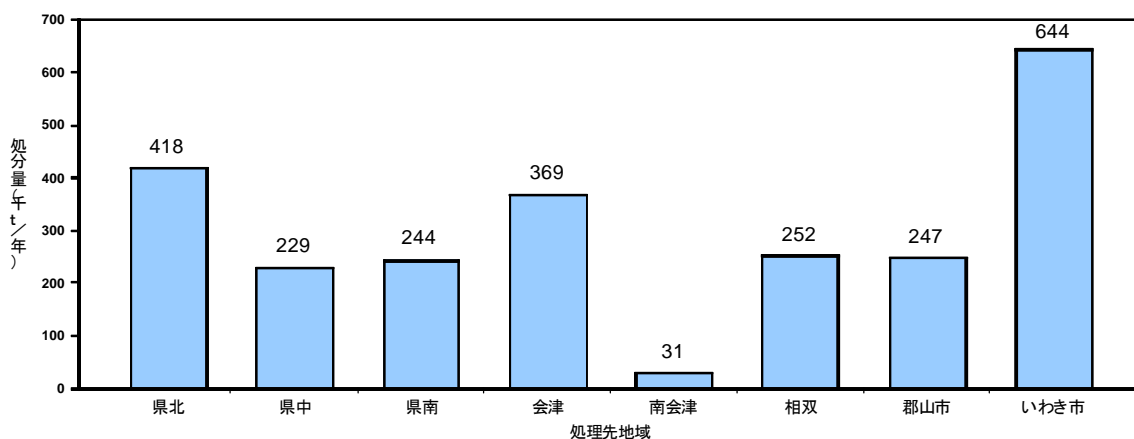


図 3-5 県内での中間処理業者の実績量 (県内処理地域別)

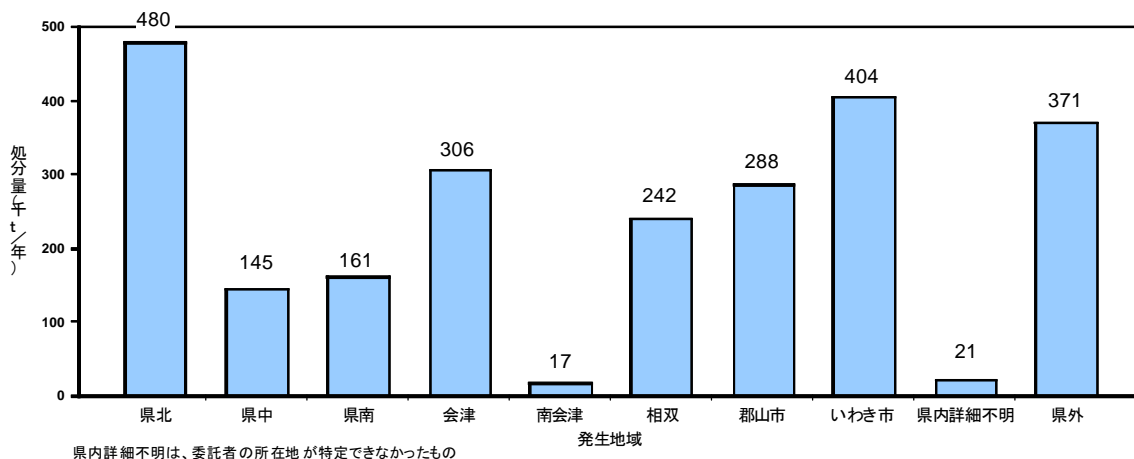


図 3-6 県内での中間処理業者の実績量 (委託元の地域別)

表 3-2 産業廃棄物処分実績報告データの単純集計表  
(県内での中間処理業者の実績量；処理地域別)

【業者L2】		(単位：t)							
種 類	処理地域	県内計							
		県北 T1	県中 T2	県南 T3	会津 T4	南会津 T5	相双 T6	郡山市 TA	いわき市 TB
合計	2,434,472 (63.8%)	418,416 (11.0%)	229,144 (6.0%)	244,095 (6.4%)	368,781 (9.7%)	30,879 (0.8%)	251,977 (6.6%)	247,324 (6.5%)	643,856 (16.9%)
燃え殻	17,202	1,865			116		14,999		222
汚泥	104,726	9,764	8,602	18,060	17,963		23,710	9,622	17,005
廃油	45,376	719	5	11,768	9,827		38	5,704	17,315
廃酸	14,697	4	52	1,923	2,015		5	2,464	8,235
廃アルカリ	54,832	16		4,917	3,840		33	3	46,023
廃プラスチック類	70,033	7,039	15,581	4,128	7,331	132	3,890	15,013	16,920
紙くず	4,292	563	1,071	594	4	10	243	1,308	499
木くず	148,864	18,113	18,333	27,203	19,496	4,004	12,716	11,038	37,960
繊維くず	1,428	313	7	74	63	16	176	547	232
動植物性残さ	14,170	2,347	2,369	4,849	101		3,260	938	305
動物系固形不要物									
ゴムくず	0								0
金属くず	25,572	3,274	10,221	1,276	597	211	906	3,254	5,832
ガラス陶磁器くず	131,806	16,355	3,761	8,890	9,663	1,153	77,999	6,306	7,678
鉱さい	52,558	1,107		43,614	87		7,750		
がれき類	1,453,171	346,266	169,127	116,168	245,594	25,180	105,680	190,219	254,938
ばいじん	122,320	2,988			50,585				68,747
コンクリート固化物									
動物のふん尿	3,999	3,931	15		54				
動物の死体	0								0
その他	169,426	3,750		632	1,446	173	573	907	161,945
感染性廃棄物	12,915				1,175		66	54	11,620
混合廃棄物	156,511	3,750		632	272	173	506	853	150,324
その他	1								1

表3-3 産業廃棄物処分実績報告データの単純集計表(県内での中間処理業者の実績量:委託元の地域別) <その1>

(単位: t)

発生地域 種類	県内計										県外計						
	県北 T1	県中 T2	県南 T3	会津 T4	南会津 T5	相双 T6	郡山市 TA	いわき市 TB	県内不明 TT	北海道 01	青森県 02	岩手県 03	宮城県 04	秋田県 05			
合計	2,434,472 (100.0%)	2,063,517 (84.8%)	479,779 (19.7%)	145,252 (6.0%)	161,208 (6.6%)	305,720 (12.6%)	16,790 (0.7%)	241,628 (9.9%)	287,949 (11.8%)	404,470 (16.6%)	20,721 (0.9%)	370,955 (15.2%)	1,160 (0.0%)	435 (0.0%)	634 (0.0%)	56,784 (2.3%)	595 (0.0%)
燃え殻	17,202	17,042	7	0	751	43		15,009	72	878	281	160				24	
汚泥	104,726	77,942	14,263	3,610	4,360	7,518	99	11,019	17,371	16,780	2,921	26,784	624	150	110	754	2
廃油	45,376	23,704	3,727	3,761	2,032	4,314	93	2,024	3,004	4,722	26	21,672	0	14	110	513	154
廃酸	14,697	7,060	1,056	118	557	3,328	0	422	362	1,217	0	7,636		3	25	130	149
廃アルカリ	54,832	47,951	30,206	752	5,339	2,936	4	1,735	3,414	3,564	1	6,881	122	0	5	262	1
廃プラスチック類	70,033	52,790	10,858	6,602	3,862	5,029	225	3,834	14,464	7,618	298	17,243	7	0	91	2,221	83
紙くず	4,292	4,232	996	567	581	120	14	288	1,166	495	7	60				0	
木くず	148,864	129,202	19,067	14,589	11,440	21,237	2,020	13,985	17,707	28,572	584	19,662				600	
繊維くず	1,428	1,425	350	100	61	119	1	135	360	298	0	4					
動植物性残さ	14,170	8,127	2,315	735	936	68	16	391	2,398	1,266	1	6,043				866	
動物系固形不要物																	
ゴムくず	0	0		0													
金属くず	25,572	23,909	5,526	1,737	1,542	1,347	381	2,335	7,071	3,896	73	1,664	6	10	7	285	1
ガラス陶磁器くず	131,806	124,965	15,210	7,283	4,145	11,848	37	73,612	5,629	7,195	7	6,841			3	4,625	0
鉱さい	52,558	52,095	5,913	56	1,063	3,762		4,661	516	35,919	206	463					
がれき類	1,453,171	1,423,569	361,737	104,943	123,615	243,089	13,832	98,501	212,775	249,323	15,753	29,603	401			16,806	
ばいじん	122,320	35,390	0		295	15	0	6,893	10	27,618	558	86,930		257	175	20,578	
コンクリート固化物																	
動物のふん尿	3,999	3,999	3,931		15	54											
動物の死体	0	0						0									
その他	169,426	30,116	4,616	399	614	894	68	6,782	1,629	15,108	6	139,310			108	9,119	205
感染性廃棄物	12,915	3,185	926	112	127	401	15	209	623	768	4	9,730			104	1,110	205
混合廃棄物	156,511	26,930	3,600	286	488	493	53	6,573	1,006	14,340	2	129,580			4	8,009	
その他	1	1	1	1													



表3-3 産業廃棄物処分実績報告データの単純集計表(県内での中間処理業者の実績量:委託元の地域別)〈その2〉

(単位: t)

発生地域 種類	【業者】2																
	山形県 06	福島県 07	茨城県 08	栃木県 09	群馬県 10	埼玉県 11	千葉県 12	東京都 13	神奈川県 14	新潟県 15	富山県 16	石川県 17	福井県 18	山梨県 19	長野県 20	岐阜県 21	静岡県 22
合計	3,325 (0.1%)	-	62,948 (2.6%)	54,158 (2.2%)	28,564 (1.2%)	35,582 (1.5%)	20,578 (0.8%)	19,116 (0.8%)	35,545 (1.5%)	28,485 (1.2%)	10,546 (0.4%)	29 (0.0%)	59 (0.0%)	257 (0.0%)	359 (0.0%)	160 (0.0%)	7,922 (0.3%)
燃え殻	7	-	0	40	0	0	0	0	2	76					2		9
汚泥	799	-	3,033	2,231	6,342	2,860	1,100	328	1,593	2,405	357	25	19	50	230	142	1,779
廃油	481	-	4,103	1,700	1,316	1,059	2,340	691	2,248	2,207	1,056	3	1	13	35	2	3,212
廃酸	715	-	1,907	1,639	58	1,019	313	102	592	550	6	1	40	0		8	248
廃アルカリ	521	-	2,272	350	10	23	391	154	1,399	27	39	0		1			1,141
廃プラスチック類	182	-	2,648	2,605	90	1,610	3,689	1,079	1,603	1,124	92	1		6	28	2	27
紙くず	-	-	0	4				56									
木くず	2	-	11,203	3,558	109	1,092	580	235	2,029	255							
繊維くず	-	-	1	3													
動植物性残さ	199	-	1,057	357	370	2,139		346	499					181			29
動物系固形不要物	-	-															
ゴムくず	-	-															
金属くず	72	-	467	144	20	261	3	81	244	5	1			4	0	7	31
ガラス陶磁器くず	196	-	1,030	635	3	5	11	8	21	67	0			0	0		5
鉱さい	-	-	83	298		70	12										
がれき類	78	-	5,638	222		119	158	5,655		149							4
ばいじん	-	-	16,115	10,224	1,392	10,367	6,642	5,346	3,425	7,859	4,473			2	63		1
コンクリート固化物	-	-															
動物のふん尿	-	-															
動物の死体	-	-															
その他	72	-	13,391	30,147	18,855	14,958	5,338	5,035	21,890	13,760	4,522			1			1,437
感染性廃棄物	68	-	2,335	965	30	952	440	1,600	1,202	504	186			1			27
混合廃棄物	4	-	11,055	29,182	18,825	14,006	4,898	3,434	20,688	13,256	4,336						1,410
その他	-	-															

表3-3 産業廃棄物処分実績報告データの単純集計表(県内での中間処理業者の実績量:委託元の地域別)〈その3〉

(単位:t)

発生地域	【業者L2】																		
	愛知県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県	高知県		
種類	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39		
合計	860 (0.0%)	1,206 (0.0%)	57 (0.0%)	24 (0.0%)	407 (0.0%)	139 (0.0%)	10 (0.0%)	15 (0.0%)	31 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (0.0%)	285 (0.0%)	8 (0.0%)	0 (0.0%)	23 (0.0%)	2 (0.0%)	2 (0.0%)		
燃え殻																			
汚泥	302	644	16	9	119	72	2	9	31	0	1	0	4	0	2	0	1		
廃油	20	145	2	2	195	24	4	5			3	0			10	2	0		
廃酸	1	28	35	1	38	25	1				1				2				
廃アルカリ	3	127	0	0	21	10	2				0				0	0	0		
廃プラスチック類	1	30	3	11		0			0		0	0	3		1				
紙くず																			
木くず																			
繊維くず																			
動植物性残さ																			
動物系固形不要物																			
ゴムくず																			
金属くず	4			0	1								0		6	0	0		
ガラス陶磁器くず		228										0			1	0			
鉱さい																			
がれき類	56				33							284							
ばいじん																			
コンクリート固化物						7													
動物のふん尿																			
動物の死体																			
その他	472																		
感染性廃棄物																			
混合廃棄物	472																		
その他																			

表3-3 産業廃棄物処分実績報告データの単純集計表(県内での中間処理業者の実績量:委託元の地域別)〈その4〉

【業者②】 (単位: t)

発生地域 種類	発生地域										県外不明
	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県			
合計	40 (0.0%)	41 (0.0%)	42	43 (0.0%)	44 (0.0%)	45	46	47			90
燃え殻				1	17						
汚泥	619	0			17						
廃油											
廃酸											
廃アルカリ											
廃プラスチック類	4										
紙くず											
木くず											
繊維くず											
動植物性残さ											
動物系固形不棄物											
ゴムくず											
金属くず				1							
ガラス陶磁器くず											
鉱さい											
がれき類											
ばいじん											
コンクリート固化物											
動物のふん尿											
動物の死体											
その他											
感染性廃棄物											
混合廃棄物											
その他											

### 3.3 産業廃棄物処理業者の最終処分

県内の最終処分業者の最終処分量 478 千トン进行处理地域にみると、相双地域が 260 千トンで最も多く、以下、いわき市が 147 千トン、県北地域が 47 千トン等となっている。(図 3-7、表 3-4)

県内の最終処分施設で処分された実績量を委託元の地域別にみると、県内では、相双地域が 212 千トンで最も多く、以下、いわき市が 46 千トン、会津地域が 37 千トン等となっている。(図 3-8、表 3-5)

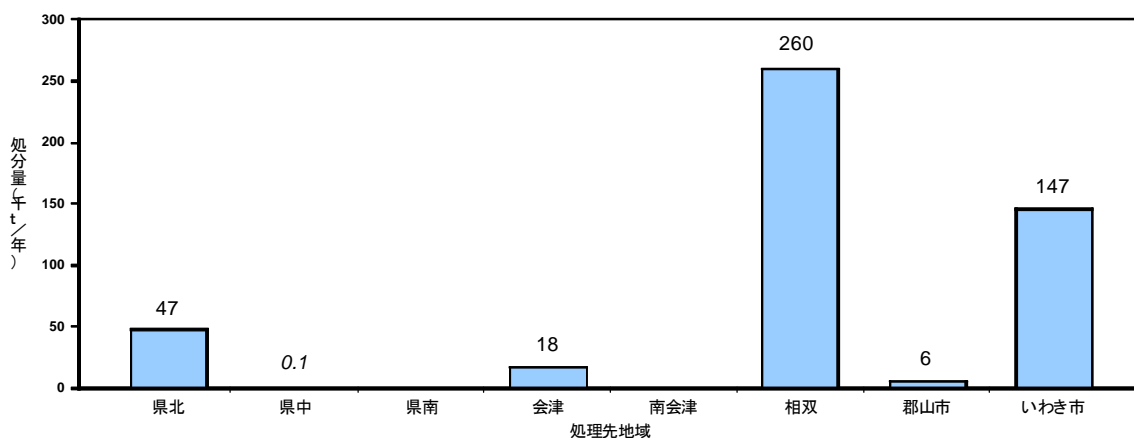


図 3-7 県内での最終処分業者の実績量 (県内処理地域別)

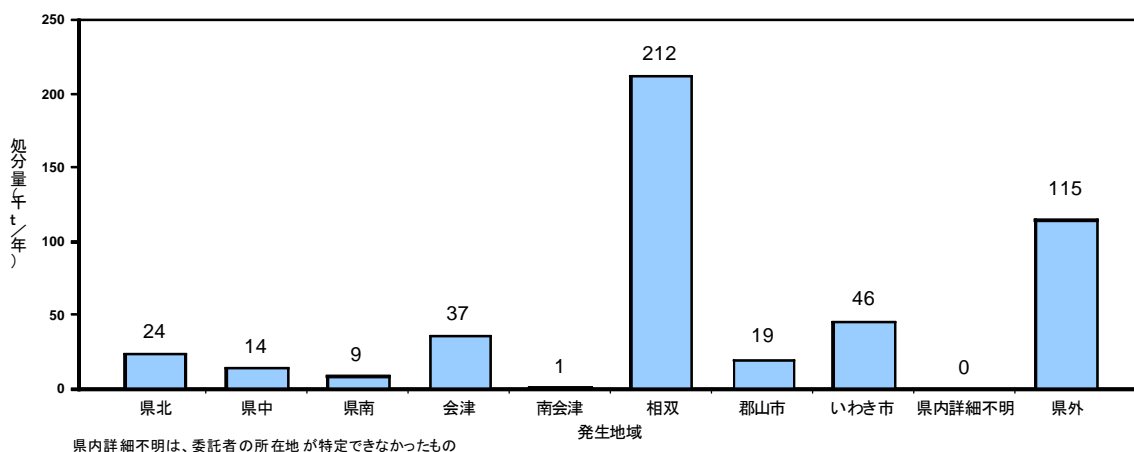


図 3-8 県内での最終処分業者の実績量 (委託元の地域別)

表 3-4 産業廃棄物処分実績報告データの単純集計表（県内での最終処分業者の実績量）

【業者L2】		(単位：t)								
種 類	処理地域	県内計								
		県北 T1	県中 T2	県南 T3	会津 T4	南会津 T5	相双 T6	郡山市 TA	いわき市 TB	
合計		478,225 (100.0%)	47,228 (9.9%)	155 (0.0%)		17,756 (3.7%)		260,081 (54.4%)	6,386 (1.3%)	146,620 (30.7%)
燃え殻		68,066	8,569			7,124		39,983	231	12,159
汚泥		45,367	15,064			2,065		10,474	3,143	14,620
廃油		0				0				
廃酸										
廃アルカリ										
廃プラスチック類		90,880	3,590	14		63		6,154	1,434	79,626
紙くず										
木くず		24							11	13
繊維くず		1						1		
動植物性残さ		685				503		2	179	0
動物系固形不要物										
ゴムくず		1						1		0
金属くず		1,281	522	20		215		74	69	382
ガラス陶磁器くず		21,623	2,382	102		2,069		3,337	118	13,616
鋳さい		21,290	8,599			3,628		7,263	737	1,064
がれき類		35,305	4,745	19		1,698		8,969	464	19,411
ばいじん		183,785	1,262			392		177,756	1	4,374
コンクリート固化物		3,375	2,495					880		
動物のふん尿										
動物の死体										
その他		6,542						5,189		1,354
感染性廃棄物										
混合廃棄物		6,542						5,189		1,354
その他										

表3-5 産業廃棄物処分実績報告データの単純集計表(県内での最終処分業者の実績量・委託元の地域別)〈その1〉

発生地域 種類	県内計										県外計				
	県北 T1	県中 T2	県南 T3	会津 T4	南会津 T5	相双 T6	郡山市 TA	いわき市 TB	県内不明 TT	北海道 01	青森県 02	岩手県 03	宮城県 04	秋田県 05	
物流計	363,649	14,145	8,838	36,745	1,388	212,178	19,446	46,374	151	114,577	15		781	282	
合計	(76.0%)	(3.0%)	(1.9%)	(7.7%)	(0.3%)	(44.4%)	(4.1%)	(9.7%)	(0.0%)	(24.0%)	(0.0%)		(0.2%)	(0.1%)	
燃え殻	54,527	1,035	2,057	9,877	295	23,672	1,302	15,136		13,539			671		
汚泥	34,080	1,227	978	5,988	229	5,337	5,225	11,780	1	11,287					
廃油	0			0											
廃酸															
廃アルカリ															
廃プラスチック類	19,509	4,966	1,204	275	51	2,383	2,767	2,822	3	71,371			37	237	
紙くず															
木くず	24	11						13							
繊維くず	1					0		1							
動植物性残さ	685	172	1	503				0		0					
動物系固形不要物															
ゴムくず	1														
金属くず	1,281	60	190	188	10	14	69	515	7	2					
ガラス陶磁器くず	21,065	3,821	335	1,951	198	910	2,216	4,499	82	4,557	15		8		
鉱さい	21,290	420	500	13,708	75	653	56	263		514					
がれき類	35,305	2,388	1,666	1,763	530	3,351	6,114	7,571	57	5,749			63	46	
ばいじん	183,785	4	891			175,819	37	3,761	1	3,221					
コンクリート固化物	3,375			2,481				0		894					
動物のふん尿															
動物の死体															
その他	6,542	43	1,017	11		40	1,659	13		3,442			1		
感染性廃棄物															
混合廃棄物	6,542	43	1,017	11		40	1,659	13		3,442			1		
その他															

(単位：t)

表3-5 産業廃棄物処分実績報告データの単純集計表（県内での最終処分業者の実績量：委託元の地域別）〈その2〉

(単位：t)

種類	発生地域																
	山形県 06	福島県 07	茨城県 08	栃木県 09	群馬県 10	埼玉県 11	千葉県 12	東京都 13	神奈川県 14	新潟県 15	富山県 16	石川県 17	福井県 18	山梨県 19	長野県 20	岐阜県 21	静岡県 22
合計		-	8,416 (1.8%)	7,501 (1.6%)	45,339 (9.5%)	19,552 (4.1%)	2,542 (0.5%)	9,127 (1.9%)	13,823 (2.9%)	5,611 (1.2%)				41 (0.0%)	1,536 (0.3%)		9 (0.0%)
燃え殻		-	1,117	3,322	4,413	1,884	1,092	116	846	69							9
汚泥		-	874	1,143	1,297	5,541	429	472	872	328					331		
廃油		-															
廃酸		-															
廃アルカリ		-															
廃プラスチック類		-	4,502	200	37,866	9,034	918	6,419	10,227	1,414				41	478		0
紙くず		-															
木くず		-															
繊維くず		-								0							
動植物性残渣		-															
動物系固形不要物		-															
ゴムくず		-															
金属くず		-				1								0			
動植物性残さ		-	1,431	26	86	450	25	567	426	796					727		
ぬさい		-		246		68		200									
がれき類		-	398	76	108	2,572	57	942	971	513							
ばいじん		-	94	1,320	990		20	413	276	107							
コンクリート固化物		-		770					124								
動物のふん尿		-															
動物の死体		-															
その他		-		397	579				82	2,383							
感染性廃棄物		-															
混合廃棄物		-		397	579				82	2,383							
その他		-															

表3-5 産業廃棄物処分実績報告データの単純集計表（県内での最終処分業者の実績量：委託元の地域別）〈その3〉

(単位：t)

発生地域	【業者②】																
	愛知県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県	高知県
種類	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39
合計						3 (0.0%)											
燃え殻																	
汚泥																	
廃油																	
廃酸																	
廃アルカリ																	
廃プラスチック類																	
紙くず																	
木くず																	
繊維くず																	
動植物性残さ																	
動物系固形不要物																	
ゴムくず																	
金属くず																	
ガラス陶磁器くず																	
鉱さい																	
がれき類																	
ばいじん																	
コンクリート固化物																	
動物のふん尿																	
動物の死体																	
その他																	
感染性廃棄物																	
混合廃棄物																	
その他																	



表 3-5 産業廃棄物処分実績報告データの単純集計表(県内での最終処分業者の実績量:委託元の地域別)〈その4〉

【業者L2】 (単位：t)

発生地域 種類	発生地域									
	福岡県 40	佐賀県 41	長崎県 42	熊本県 43	大分県 44	宮崎県 45	鹿児島県 46	沖縄県 47	県外不明 90	
合計										
燃え殻										
汚泥										
廃油										
廃酸										
廃アルカリ										
廃プラスチック類										
紙くず										
木くず										
繊維くず										
動植物性残さ										
動物系固形不要物										
ゴムくず										
金属くず										
ガラス陶磁器くず										
鉱さい										
がれき類										
ばいじん										
コンクリート固化物										
動物のふん尿										
動物の死体										
その他										
感染性廃棄物										
混合廃棄物										
その他										

## 第4章 産業廃棄物多量排出事業者の排出・処理実績

### 4.1 多量排出事業者等における報告状況

平成21年度における廃棄物処理法に基づく多量排出事業者からの実施報告及び適正化条例に基づく指定排出事業者からの実績報告書の提出状況は、前者が303事業者、後者が50事業者となっている。また、その他年間の発生量が500t未満の事業者からの報告が79件あった。(表4-1)

なお、廃棄物処理法に基づく多量排出事業者における平成22年度の発生量の目標値の報告数は表4-2のとおりであり、産業廃棄物が202事業者、特別管理産業廃棄物が78事業者となっている。

表4-1 多量排出事業者等における平成21年度の実績報告状況

	廃棄物処理法に基づく多量排出事業者										(報告数)	
	計	産業廃棄物多量排出事業場				特別管理産業廃棄物多量排出事業場				適正化条例に基づく指定排出事業者	その他	
		小計	福島県(2市除く)	郡山市	いわき市	小計	福島県(2市除く)	郡山市	いわき市			
農業												
林業												
漁業												
鉱業												
建設業	117	116	87	20	9	1	1			23	20	
製造業	136	77	58	7	12	59	40	10	9	24	41	
電気・ガス・水道業	33	33	21	2	10					2	7	
情報通信業												
運輸業	1	1		1								
卸売・小売業												
金融・保険業												
不動産業												
飲食店、宿泊業												
医療、福祉	11					11	6	3	2		9	
教育、学習支援業												
複合サービス業												
サービス業	5	5	3	1	1					1	2	
公務												
計	303	232	169	31	32	71	47	13	11	50	79	

\*同一の事業場であっても、産業廃棄物と特別管理産業廃棄物を別々に集計してある。

表4-2 多量排出事業者等における平成21年度の発生量の目標値の報告数

	廃棄物処理法に基づく多量排出事業者										(報告数)	
	計	産業廃棄物多量排出事業場				特別管理産業廃棄物多量排出事業場				適正化条例に基づく指定排出事業者		
		小計	福島県(2市除く)	郡山市	いわき市	小計	福島県(2市除く)	郡山市	いわき市			
農業												
林業												
漁業												
鉱業												
建設業	90	89	66	15	8	1			1		29	
製造業	136	73	54	8	11	63	44	9	10		27	
電気・ガス・水道業	35	34	22	2	10	1	1				2	
情報通信業	2	1	1			1	1					
運輸業												
卸売・小売業												
金融・保険業												
不動産業												
飲食店、宿泊業												
医療、福祉	12					12	7	3	2			
教育、学習支援業												
複合サービス業												
サービス業	5	5	3	1	1							
公務												
計	280	202	146	26	30	78	53	12	13		58	

\*同一の事業場であっても、産業廃棄物と特別管理産業廃棄物を別々に集計してある。

#### 4.2 産業廃棄物多量排出事業者等の属性

平成 21 年度における廃棄物処理法に基づく多量排出事業者からの実施報告及び適正化条例に基づく指定排出事業者からの実績報告で集計された排出量(発生量－有価物量)は、6,570 千トンとなっており、種類別にみると、汚泥が最も多く、以下、ばいじん、がれき類等となっている。(図 4-1、表 4-3)

業種別にみると、製造業が最も多く、次いで、電気・ガス・水道業、以下、建設業等となっている。(図 4-2、表 4-4)

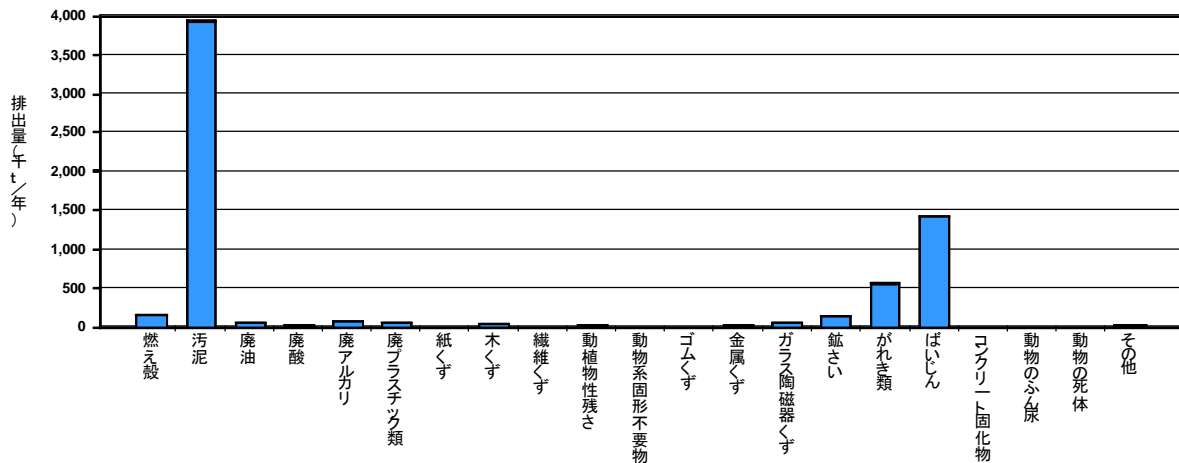


図 4-1 多量排出事業者等の種類別の排出量

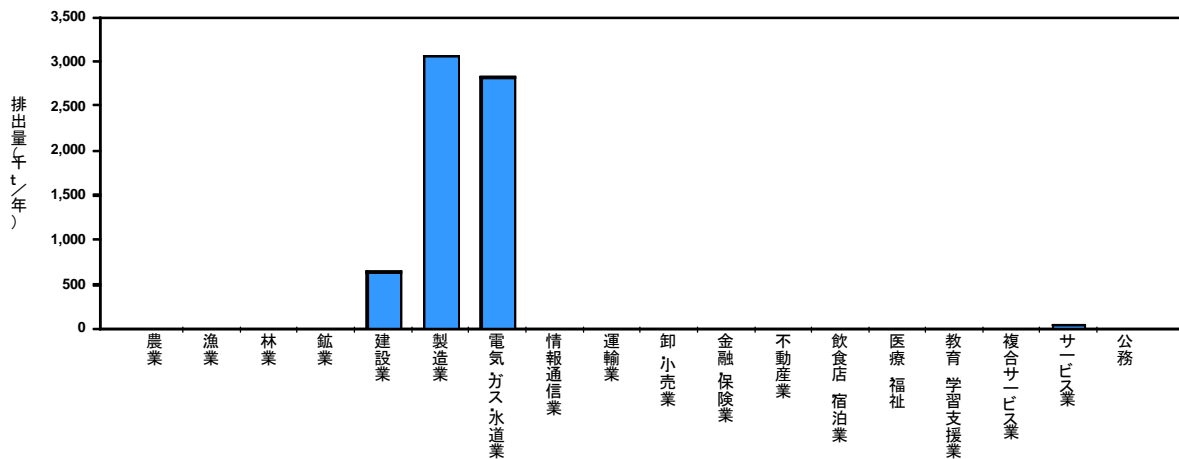


図 4-2 多量排出事業者等の業種別の排出量

表4-3 多量排出事業者の実績報告データの単純集計表<種類別>(事業系一般廃棄物を除く)

処理・処分 種類	実施状況											総括								
	自社処理					委託処理						排出量	減量化量	再生利用量	最終処分量					
	発生量	有価物量	直接再生利用量	直接最終処分量	中間処理量	減量化量 (うち汚泥脱水減量)	残さ量	中間処理後の自己利用・売却量	中間処理後の自己最終処分量	委託中間処理量						委託最終処分量				
										減量化量	残さ量	再生利用量	最終処分量							
合計	6,563,987 (100.0%)	58,177 (0.9%)	25,552 (0.4%)	281,015 (4.3%)	3,920,046 (59.8%)	3,677,176 (56.1%)	242,870 (3.7%)	57,315 (0.9%)	85,453 (1.3%)	2,366,072 (36.1%)	2,105,590 (32.1%)	190,305 (2.9%)	1,915,285 (29.2%)	1,888,610 (28.8%)	26,675 (0.4%)	260,482 (4.0%)	6,495,810 (99.1%)	3,870,708 (59.1%)	1,971,477 (30.1%)	653,625 (10.0%)
燃え殻	174,614	14,965		55,974						103,675	77,832	2,230	75,602	75,494	108	25,843	159,649	2,230	75,494	81,925
汚泥	3,905,849	195	336	141	3,749,275	3,573,070	176,205	1,911	83,935	246,260	213,266	15,890	197,376	190,204	7,172	32,995	3,905,654	3,588,961	192,451	124,242
廃油	61,607	5,752	2,054		4,206	4,184	22			49,617	48,552	40,808	7,744	6,932	812	1,065	55,855	44,992	8,867	1,877
廃酸	25,553	2,326	83		9,236	8,906	330			14,238	13,411	10,738	2,673	2,008	665	827	23,227	19,644	2,091	1,492
廃アルカリ	72,291	391	0		48,905	47,445	1,460	43		24,412	23,728	14,459	9,269	4,291	4,978	684	71,900	61,904	4,334	5,662
廃プラスチック類	75,102	5,587	3,968	27	48,475	42,327	6,149	902		19,066	16,862	3,631	13,231	11,101	2,130	2,204	69,516	49,183	15,971	4,361
紙くず	3,680	899			1,626	297	1,330	1,326		1,158	869	108	760	579	181	290	2,781	405	1,905	471
木くず	35,659	50	316		3,595	605	2,990	2,863		31,825	31,721	3,711	28,010	26,224	1,786	104	35,609	4,316	29,404	1,890
繊維くず	787		1		32	2	29			783	782	122	660	75	585	1	787	124	76	587
動植物性残さ	5,195	425	90		101		101	101		4,380	4,058	810	3,248	3,248		522	4,771	810	3,439	522
動物系固形不要物																				
ゴムくず	5									5	5	5					5	5		
金属くず	24,378	12,187	5,935	12	440		440	439		5,905	5,671	1,823	3,848	3,707	141	134	12,191	1,823	10,080	287
ガラス陶磁器くず	58,652	30	1,819	137	2,816	287	2,519	2,021	1,518	52,831	48,452	5,812	42,640	39,657	2,983	4,379	58,622	6,109	43,496	9,017
鉱さい	108,528	3,661			14,573	14,573	14,573	11,032		93,835	88,344	3,245	85,099	83,835	1,264	5,492	104,867	3,245	94,867	6,796
がれき類	571,431		4,520	465	36,406		36,406	36,405		530,041	523,998	85,661	438,337	436,116	2,221	6,043	571,431	85,661	477,041	8,729
ばいじん	1,424,193	11,697	6,431	224,259	166	166	123	123		1,181,641	1,004,417	303	1,004,114	1,004,077	37	177,224	1,412,497	346	1,010,631	401,520
コンクリート固化物																				
動物のふん尿																				
動物の死体																				
その他	6,462	13			193		193	149		6,299	3,623	950	2,673	1,061	1,612	2,677	6,449	950	1,210	4,288
感染性廃棄物	1,464									1,464	1,169	403	766	69	697	295	1,464	403	69	992
混合廃棄物	4,984	13			193		193	149		4,822	2,441	534	1,907	992	915	2,381	4,971	534	1,141	3,296
その他	13									13	13	13				0	13	13		0



## 第5章 産業廃棄物の排出・処理量の推計結果

### 5.1 産業廃棄物の排出状況

#### 1 産業廃棄物の排出量

平成21年度における産業廃棄物の排出量は8,218千トンとなっており、製造業が3,062千トンで最も多く、次いで電気・ガス・水道業が2,817千トン、建設業が1,635千トン、鉱業が506千トンとなっている。(図5-1、表5-1)

排出量を種類別にみると、汚泥が4,515千トンで最も多く、次いで、がれき類が1,427千トン、ばいじんが1,417千トンとなっている。(図5-2、表5-1)

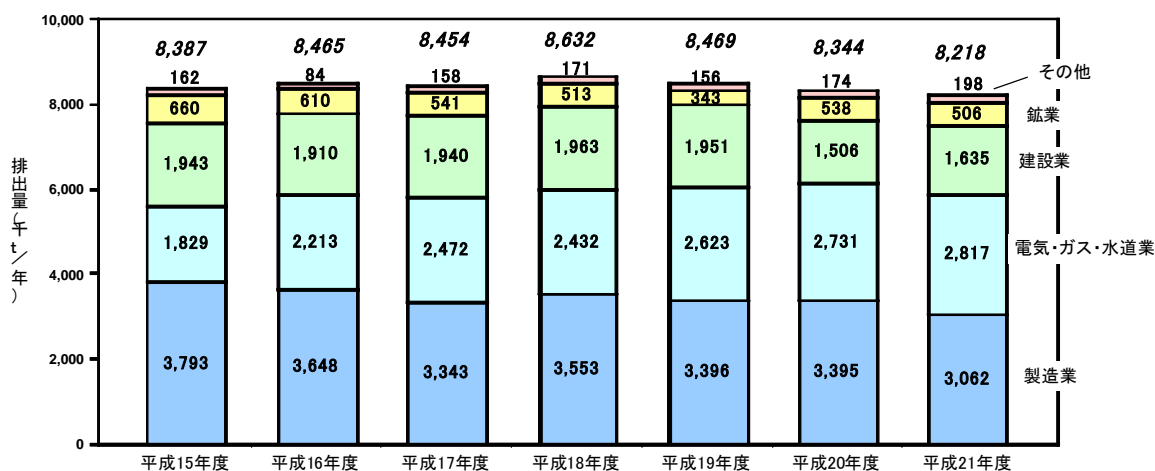


図5-1 産業廃棄物排出量の業種別の推移

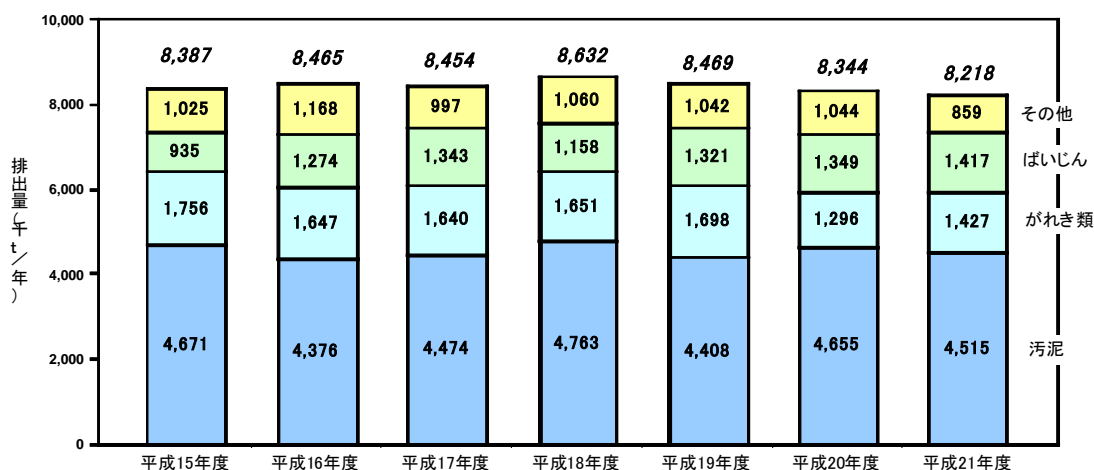


図5-2 産業廃棄物排出量の種類別の推移

表 5-1 産業廃棄物の排出量の種類別、業種別

(単位：千t/年)

	合計	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸・小売業	飲食店、宿泊業	医療、福祉	教育、学習支援業	複合サービス業	サービス業	その他
合計	8,218 (100%)	506 (6%)	1,635 (20%)	3,062 (37%)	2,817 (34%)	0 (0%)	8 (0%)	19 (0%)	0 (0%)	7 (0%)	1 (0%)	6 (0%)	146 (2%)	9 (0%)
燃え殻	186 (2%)		1	13	170		0	0		0		1	2	0
汚泥	4,515 (55%)	506	37	2,628	1,277	0	3	5	0	1	1	1	53	4
廃油	44 (1%)		1	32	0	0	0	2	0	0	0	0	8	0
廃酸	28 (0%)		1	24	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
廃アルカリ	94 (1%)		0	80	0	0	0	0	0	0	0	0	13	0
廃プラスチック類	130 (2%)		17	72	0	0	1	6	0	1	0	4	27	1
紙くず	4 (0%)		2	2										
木くず	113 (1%)		113	0										
繊維くず	1 (0%)		1	0										
動植物性残さ	10 (0%)			10										
動物系固形不要物														
ゴムくず	0 (0%)			0								0		
金属くず	36 (0%)		11	12	0	0	0	1	0	0	0	0	11	0
ガラス陶磁器くず	86 (1%)		18	47	4	0	3	1	0	0	0	0	12	0
鉱さい	107 (1%)		2	92	0		1	4	0		0		8	
がれき類	1,427 (17%)		1,427											
ばいじん	1,417 (17%)		0	49	1,366								2	
動物のふん尿	4 (0%)													4
動物の死体														
その他産業廃棄物	17 (0%)		4	1	0	0	0	0	0	3	0	0	8	0

\*表中の空欄は該当値がないもの、「0」表示は500 t/年未満のもの。以下の図表において同じ。

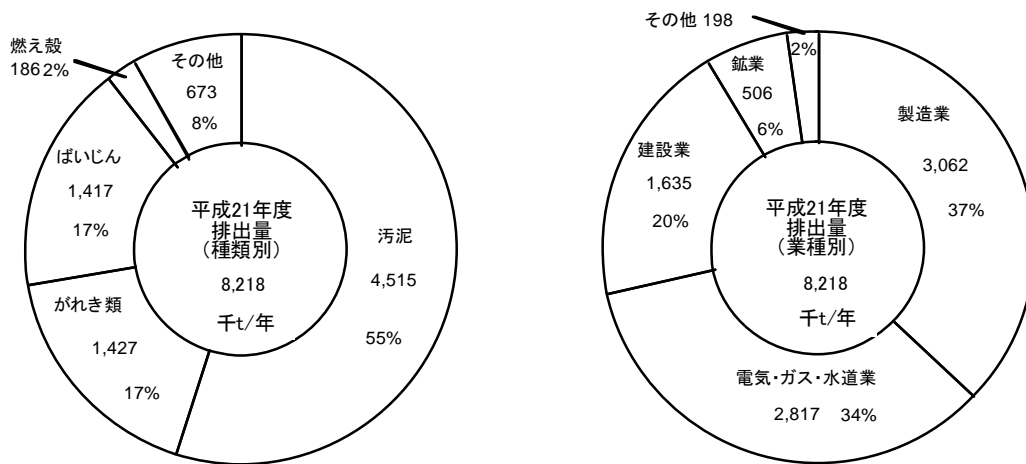


図 5-3 産業廃棄物の排出量の種類別、業種別

## 2 産業廃棄物の地域別の排出状況

排出量を地区別にみると、いわき市が3,477千トンで最も多く、次いで、相双地区が1,697千トン、以下、会津地区が811千トン、県北地区が806千トン、郡山市が635千トン、県南地区が519千トン、郡山市を除く県中地区が195千トン、南会津地区が80千トンとなっている。

表 5-2 産業廃棄物の排出量の地域別

		(単位：千t/年)								
種類	地区	計	県北地区	郡山市	郡山市を除く 県中地区	県南地区	会津地区	南会津地区	相双地区	いわき市
計		8,218 (100.0%)	806 (9.8%)	635 (7.7%)	195 (2.4%)	519 (6.3%)	811 (9.9%)	80 (1.0%)	1,697 (20.6%)	3,477 (42.3%)
燃え殻		186	1	1	0	4	3	0	127	50
汚泥		4,515	343	327	35	296	442	34	374	2,664
廃油		44	5	4	4	5	7	0	9	9
廃酸		28	2	4	2	2	10	0	2	5
廃アルカリ		94	3	19	1	8	22	0	26	15
廃プラスチック類		130	19	23	9	23	6	0	7	43
紙くず		4	2	1	0	1	0	0	0	0
木くず		113	18	15	12	11	20	4	12	21
繊維くず		1	0	0	0	0	0	0	0	0
動植物性残さ		10	3	2	1	2	1	0	0	1
動物系固形不要物										
ゴムくず		0	0		0					
金属くず		36	12	7	5	2	1	1	2	5
ガラス陶磁器くず		86	18	10	14	4	17	0	11	11
鉱さい		107	55	3	4	17	10	0	6	11
がれき類		1,427	319	216	107	134	270	40	105	236
ばいじん		1,417	0	0		9	0	0	1,006	402
動物のふん尿		4	4			0	0			
動物の死体										
その他産業廃棄物		17	3	2	1	1	1	0	7	2

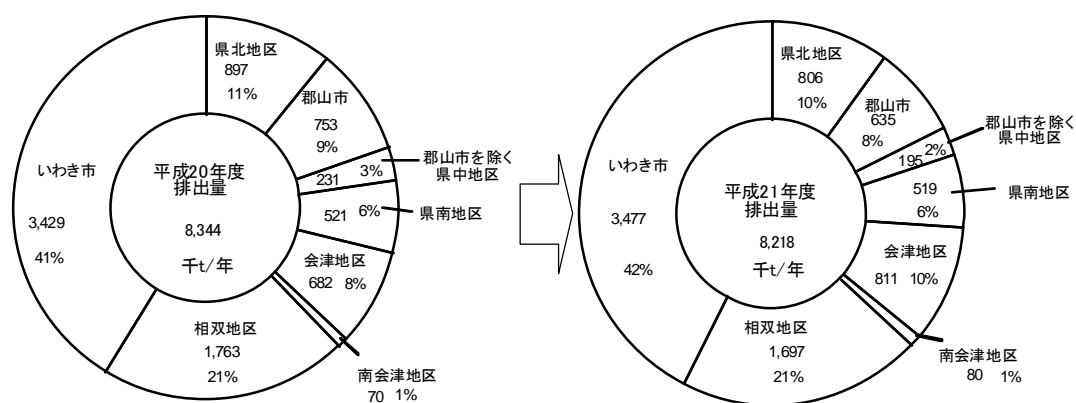


図 5-4 産業廃棄物の排出量の地域別の推移



## 5.2 産業廃棄物の処理量

平成 21 年度に発生した産業廃棄物の処理状況を見ると、排出量 8,218 千トンのうち、93% に当たる 7,673 千トンが排出事業者または産業廃棄物処理業者により脱水、焼却等の中間処理をされて、そのうち 4,166 千トン（51%）が減量されている。

中間処理後の再生利用量（3,309 千トン）と排出事業者等での直接再生利用（26 千トン）を合わせた再生利用量は、排出量の 41% に当たる 3,334 千トンとなっている。

直接最終処分量と中間処理後の最終処分量を合わせた最終処分量は 718 千トンで、排出量の 9% となっている。

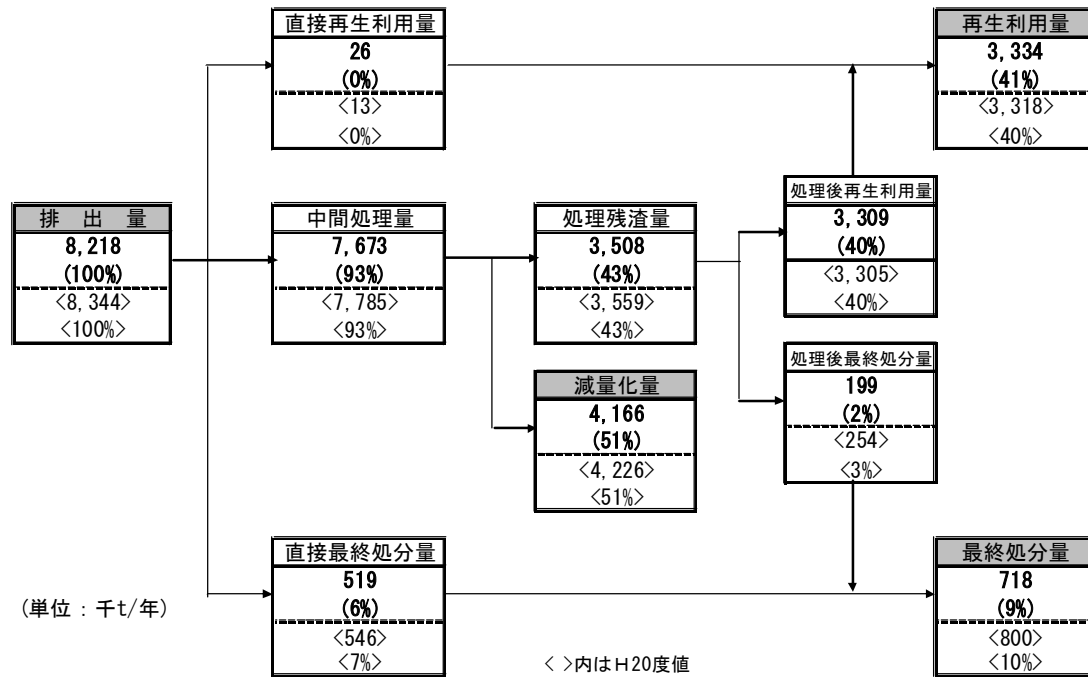


図 5-5 産業廃棄物の処理の流れ

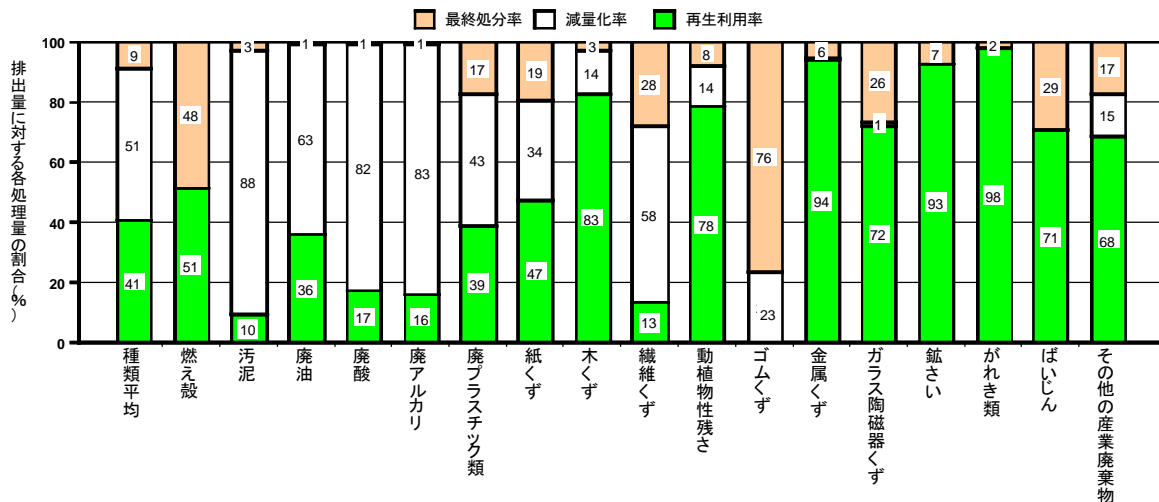


図 5-6 産業廃棄物の種類別の処理率

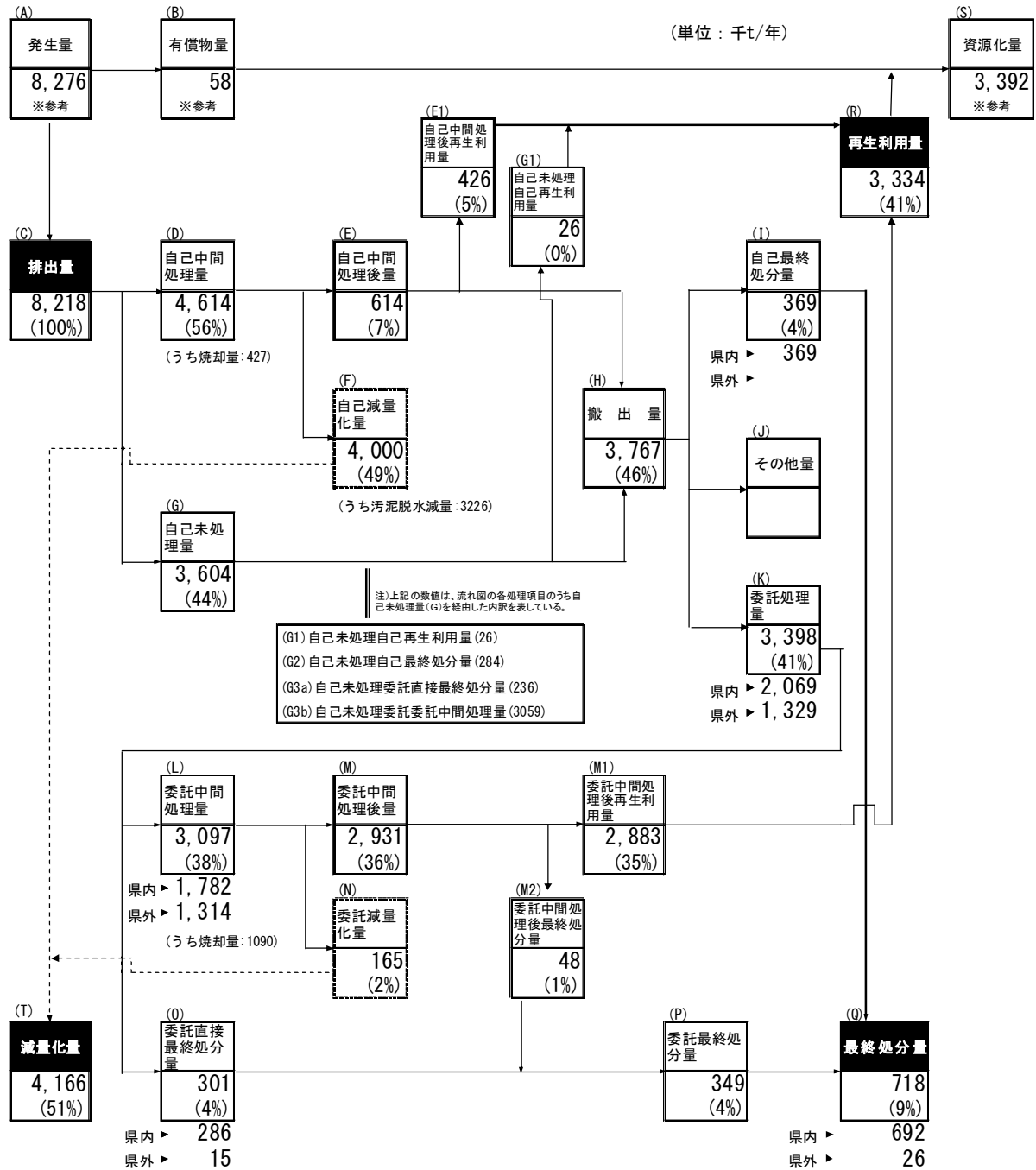


図 5-7 産業廃棄物の処理フロー (詳細)

### 5.3 再生利用状況

#### 1 再生利用状況

産業廃棄物の再生利用量を種類別（再生利用時点の種類）にみると、がれき類が全体の42%を占め最も多く、以下、ばいじんが30%、汚泥が12%等となっている。

業種別にみると、建設業が46%、電気・ガス・水道業が33%、鉱業が10%、製造業が8%等となっている。

表 5-3 産業廃棄物の再生利用量の種類別、業種別

(単位：千t/年)

業種 再生利用 時点の種類	合計	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸・小売業	飲食店、宿泊業	医療、福祉	教育、学習支援業	複合サービス業	サービス業	その他
合計	3,334 (100%)	334 (10%)	1,537 (46%)	255 (8%)	1,095 (33%)	0 (0%)	4 (0%)	14 (0%)	0 (0%)	1 (0%)	1 (0%)	4 (0%)	82 (2%)	7 (0%)
燃え殻	199 (6%)		1	66	115	0	0	3	0	0	0	0	14	0
汚泥	412 (12%)	334	17	32	11		0	2	0	0	0	0	13	3
廃油	15 (0%)		1	6	0	0	0	2	0	0	0	0	6	0
廃酸	3 (0%)		0	2			0	0		0	0		1	0
廃アルカリ	13 (0%)		0	4	0		0	0		0	0		9	0
廃プラスチック類	48 (1%)		5	15	0	0	1	5	0	0	0	4	17	0
紙くず	2 (0%)		1	1										
木くず	93 (3%)		93	0										
繊維くず	0 (0%)		0											
動植物性残さ	7 (0%)			7										
動物系固形不要物														
ゴムくず														
金属くず	34 (1%)		10	11	0	0	0	1	0	0	0	0	11	0
ガラス陶磁器くず	59 (2%)		7	38	3	0	2	0	0	0	0	0	7	0
鉱さい	42 (1%)		2	37			1	1					2	
がれき類	1,398 (42%)		1,398											
ばいじん	999 (30%)			34	965									
動物のふん尿	4 (0%)													4
動物の死体														
その他産業廃棄物	4 (0%)		2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0

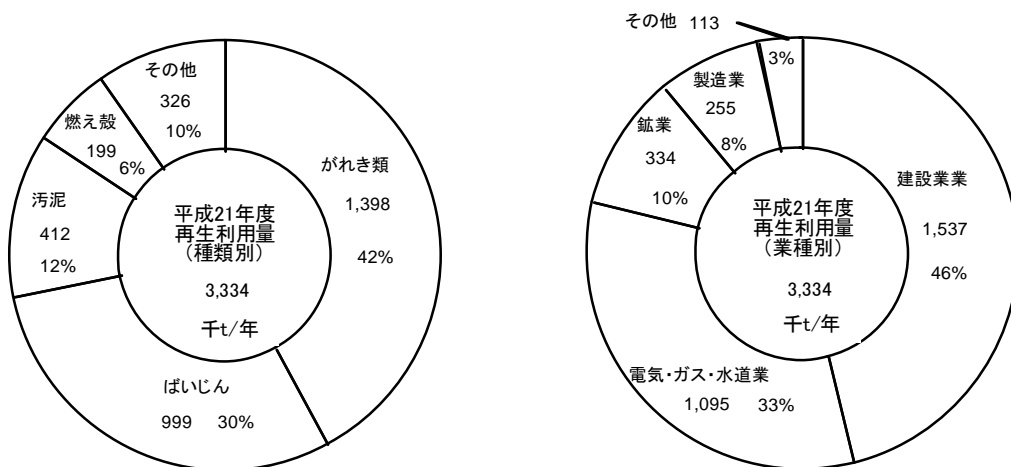


図 5-8 産業廃棄物の再生利用量の種類別、業種別

## 2 資源化状況の解析

産業廃棄物の処分業者及び収集運搬実績データから、処理状況を整理し廃棄物の種類別の資源化状況を整理した結果は、**図 5-9** のとおりである。なお、ここでは、県内の中間処理業者で中間処理（県外搬入物を含む）、及び県外の中間処理業者で資源化されたものを整理したものである。

### ①素材再生

発生時点の廃棄物の性状を変えずに、破碎、切断等の処理プロセスを経由し、資源化されているもの。

主に、がれき類の破碎による骨材利用である。

### ②セメント原料

県外のセメント工場でセメント原料に利用されているものであり、主に火力発電所のばいじんや下水道や製造業からの汚泥である。

### ③堆肥化

有機性系廃棄物の堆肥利用である。主に動植物性残さや有機性汚泥である。

### ④燃料

破碎プロセスを経由しチップ化、または、RPF化等により燃料として利用されるものであり、主に廃プラスチック、紙くず、木くずが利用されている。

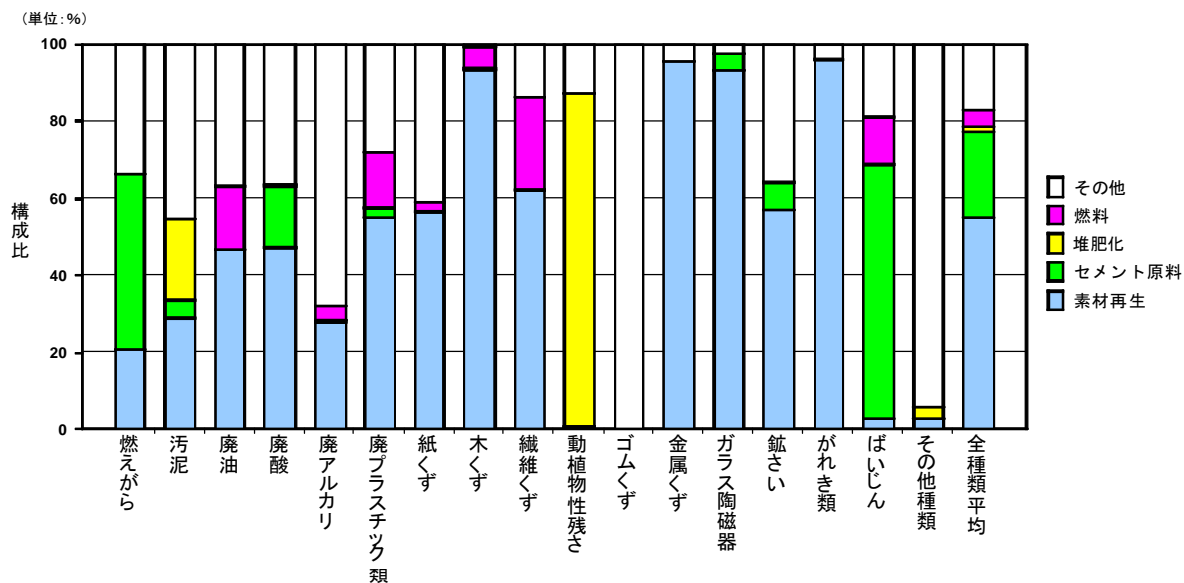


図 5-9 資源化状況

種類別の資源化の類型化別の資源化量は、**表 5-5** のとおりである。

表 5-5 資源化状況

(千t/年)

用途 種類	素材再生	セメント原料	堆肥化	燃料	その他	計
燃えがら	21	48			35	104
汚泥	33	5	25	0	52	116
廃油	9			3	7	18
廃酸	4	1	0		3	8
廃アルカリ	4	0	0	1	11	16
廃プラスチック類	30	1		8	15	55
紙くず	2			0	1	3
木くず	122		0	8	1	131
繊維くず	0			0	0	0
動植物性残さ	0		12		2	14
ゴムくず					0	0
金属くず	38				2	40
ガラス陶磁器	48	2			1	51
鋳さい	76	9			47	132
がれき類	1,502				64	1,566
ばいじん	31	714		137	204	1,087
その他種類	5	0	4		147	156
計	1,925	782	41	157	592	3,497

## 5.4 最終処分状況

### 1 最終処分量

産業廃棄物の最終処分量を種類別（処分時点の種類）にみると、ばいじんが全体の 58% を占め最も多く、以下、汚泥が 16%、燃え殻が 14%等となっている。

業種別にみると、電気・ガス・水道業が 67%、製造業が 20%、建設業が 9%等となっている。

表 5-6 最終処分量の業種別種類別

(単位：千t/年)

業種 処分 時点の種類	合計	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸・小売業	飲食店、宿泊業	医療、福祉	教育、学習支援業	複合サービス業	サービス業	その他
合計	718 (100%)		65 (9%)	143 (20%)	484 (67%)	0 (0%)	1 (0%)	2 (0%)	0 (0%)	1 (0%)	0 (0%)	1 (0%)	20 (3%)	1 (0%)
燃え殻	103 (14%)		6	13	79	0	0	0	0	1	0	1	3	0
汚泥	112 (16%)		8	94	4	0	0	1	0	0	0	0	4	1
廃油	0 (0%)		0											
廃酸														
廃アルカリ														
廃プラスチック類	21 (3%)		9	5	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0
紙くず	1 (0%)		0	0										
木くず	2 (0%)		2	0										
繊維くず	0 (0%)		0											
動植物性残さ	1 (0%)			1										
動物系固形不要物														
ゴムくず	0 (0%)			0								0		
金属くず	2 (0%)		1	1	0		0	0	0	0	0	0	1	0
ガラス陶磁器くず	22 (3%)		10	6	1	0	1	1	0	0	0	0	4	0
鉱さい	8 (1%)		0	7	0		0	0	0		0		0	
がれき類	27 (4%)		27											
ばいじん	417 (58%)		0	15	400								2	
動物のふん尿														
動物の死体														
その他産業廃棄物	3 (0%)		2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

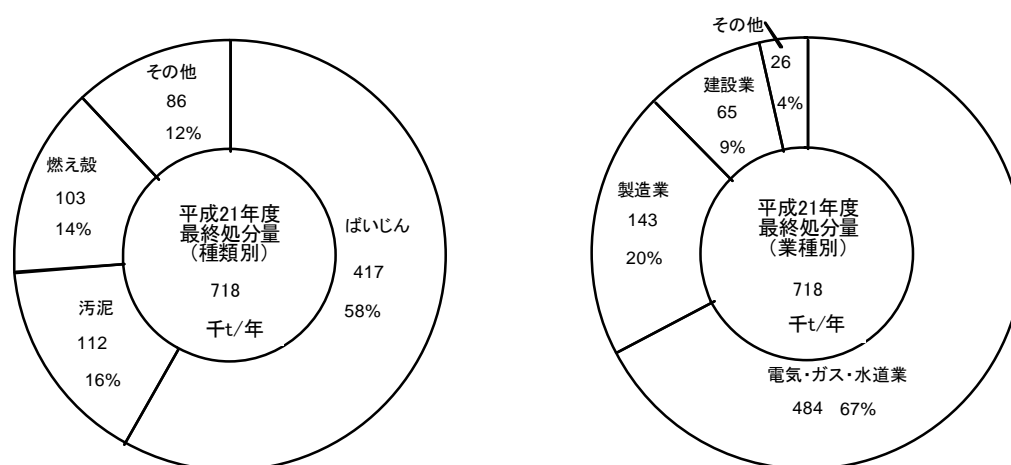


図 5-10 最終処分量の種類別、業種別

## 2 最終処分場残余年数の推定

県内の産業廃棄物処理業者が報告した最終処分場の残余容量と処分実績量の関係から、平成 22 年 3 月 31 日時点の最終処分場の残余年数を推定した結果は、以下のとおりである。

なお、残余年数の推定においては、自社処分場及び特定の事業場の産業廃棄物のみを受入れている処分場は除外した。

### (1)最終処分場の稼働状況

平成 22 年 3 月 31 日時点において、最終処分場の残余容量がある施設は 25 施設であり、管理型が 11 施設、安定型が 14 施設となっている。

これらの残余容量は、4,129 千 $m^3$ となっており、管理型が 1,645 千 $m^3$ 、安定型が 2,484 千 $m^3$ となっている。(表 5-7)

表 5-7 最終処分場の稼働状況 (平成 22 年 3 月 31 日時点)

	計	県北地区	郡山市を除く 県中地区	県南地区	会津地区	南会津地区	相双地区	郡山市	いわき市
施設数 計	25	6	1		2		7	1	8
管理型	11	2			2		4	1	2
安定型	14	4	1				3		6
残余容量 計(千 $m^3$ )	4,128.6	604.4	0.1		454.5		502.1	57.0	2,510.5
管理型	1,644.7	393.3			454.5		445.6	57.0	294.3
安定型	2,483.9	211.1	0.1				56.5		2,216.2

注) 自社処分場及び特定の事業場の産業廃棄物のみを受入れている処分場は除く。

### (2)最終処分場の残余年数の推定

平成 22 年 3 月 31 日時点の残余容量と当該最終処分場で処分された平成 21 年度の処分実績量を整理すると図 5-11 のとおりである。

既存の最終処分場に対して、平成 21 年度実績量と同等量が今後も最終処分されるものと仮定し残余年数を推定すると、管理型で 10.5 年、安定型で 19.4 年となっている。

なお、ここでの埋立廃棄物の比重は、 $t = m^3$ と設定している。

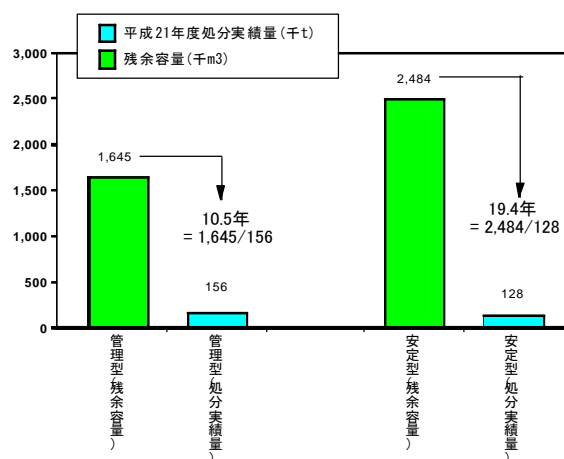


図 5-11 最終処分場の残余年数の推定 (1)

また、地域別の残余年数をみると図 5-12 のとおりである。

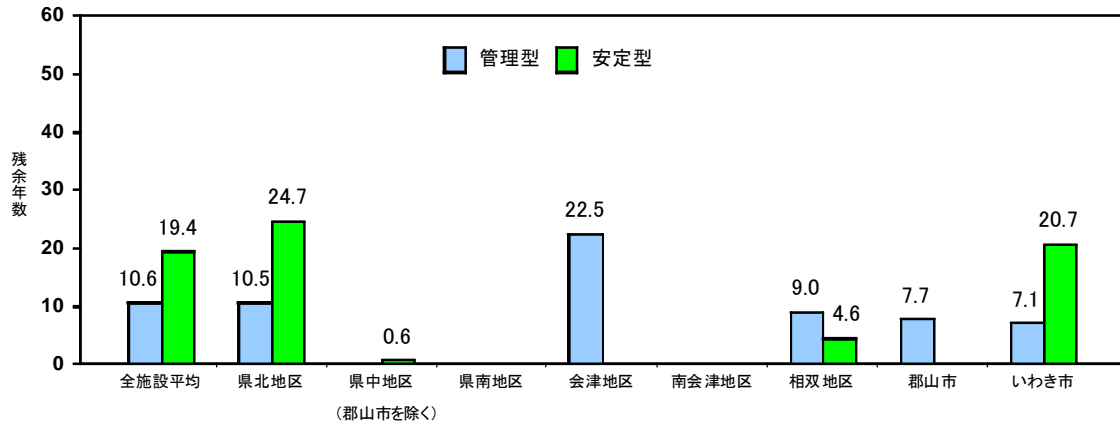


図 5-12 地区別の最終処分場の残余年数の推定 (1)

福島県廃棄物処理計画（平成 18 年 3 月）では、最終処分量の削減目標を平成 22 年度まで設定している。

そこで、平成 22 年度以降の最終処分量が、目標値どおりに推移すると仮定し、既存の最終処分場の残余年数を推定すると図 5-13 のとおりである。なお、平成 22 年度以降は、平成 22 年度時点の処分量の目標値でそのまま推移するものと仮定した。

その結果、管理型で 11 年、安定型で 21 年と推定された。

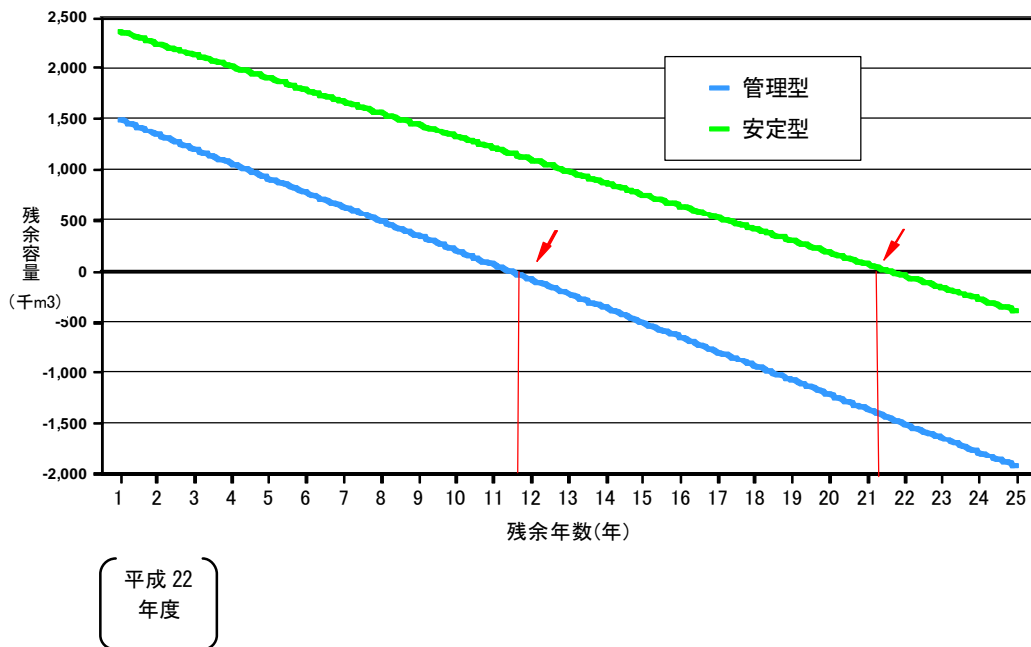


図 5-13 最終処分場の残余年数の推定 (2)



## 第6章 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の解析

平成20年度から施行された「産業廃棄物管理交付等状況報告」(廃棄物処理法第12条の3第6項)について、解析を行った結果は、以下のとおりである。

### 6.1 データ整備等の内容

#### 1 電子データベース化

産業廃棄物管理票交付等状況報告書について、以下の電子データベース化を行った。なお、電子マニフェスト登録等状況報告書のデータについても、共通項目のレイアウトに変更し、情報を統合した。

<台帳>

①報告者氏名 ②事業場の名称 ③事業場の所在地 ④業種コード

<廃棄物データ>

⑤行番号 ⑥産業廃棄物の種類コード ⑦排出量 ⑧管理票の交付枚数  
 ⑨運搬受託者の許可番号 ⑩運搬受託者の氏名又は名称 ⑪運搬先のコード  
 ⑫処分受託者の許可番号 ⑬処分コード ⑭処分受託者の氏名又は名称  
 ⑮処分場所のコード

#### 2 各種のデータ整備

1で作成した統合データに対して、区間委託の制御、単位、種類コード、地域コード等確認、整備を行った。

#### 3 報告者及び事業場の整理

本解析においては、報告者台帳作成に当たって同一事業場等のマッチング作業を行うために、3つの項目から報告者を識別するコード(ID)化を行った。

本報告書で用いた用語		報告者及び事業場の整理
報告書件数		受理した報告書の件数。ただし、電子マニフェスト登録等状況報告書に基づく報告書については、電子マニフェスト交付単位(1件)で電子化されているため、報告者名称、種類、事業場名称、事業場住所が同一のものは1報告書として集計した。
報告者整理	報告企業(ID1)	報告者名称から「本店、支店、営業所」等の名称を除外し、マッチングしたもの。なお、(株)、(有)等の名称は除外しマッチングした。
	報告事業者(ID2)	ID1を更に、「本店、支店、営業所」等の名称、「報告者の住所(市町村)」でマッチングしたもの
	報告事業場(ID3)	ID2を更に、事業場名称、「事業場の住所(市町村)」でマッチングしたもの

## 6.2 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の報告状況

### 1 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の報告状況

平成21年度実績として福島県(郡山市、いわき市を含む)に報告された産業廃棄物管理票交付状況報告書に基づく報告件数は7,585件、産業廃棄物管理票交付枚数(以下、「交付枚数」という)は461,530枚、排出量は3,646千トンとなっている。また、電子マニフェスト登録等状況報告書に基づく報告件数は3,018件、産業廃棄物管理票交付枚数47,151枚、排出量は104千トンとなっており、両者のあわせた(以下、「産業廃棄物管理票交付等状況報告書」という)報告件数が10,603件、交付枚数が508,681枚、排出量が3,750千トンとなっている。

また、本解析にて整理した報告者及び事業場数では、報告企業数(ID1)が5,258件、報告事業者数(ID2)が5,695件、報告事業場数が9,331件であった。

産業廃棄物管理票交付等状況報告書の報告状況の推移は、表6-2のとおりである。排出量は産業廃棄物排出量の減少に伴い、同様に減少傾向となっている。なお、電子マニフェスト登録等状況報告書に基づく報告件数は、年々、増加している。

表 6-1 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の報告状況

		報告書件数	報告企業数 (ID1)	報告事業者数 (ID2)	報告事業場数 (ID3)	交付枚数	排出量 (t)
福島県 (2市除く)	産業廃棄物管理票交付状況報告書	4,673	2,826	3,155	4,367	295,282	2,596,576
	電子マニフェスト登録等状況報告書	1,773	286	309	1,529	29,574	66,327
		6,446	3,112	3,464	5,896	324,856	2,662,903
郡山市	産業廃棄物管理票交付状況報告書	1,440	1,002	1,039	1,241	73,755	204,369
	電子マニフェスト登録等状況報告書	688	120	125	524	8,158	10,708
		2,128	1,122	1,164	1,765	81,913	215,077
いわき市	産業廃棄物管理票交付状況報告書	1,472	919	959	1,201	92,493	844,907
	電子マニフェスト登録等状況報告書	557	105	108	469	9,419	27,159
		2,029	1,024	1,067	1,670	101,912	872,066
合計	産業廃棄物管理票交付状況報告書	7,585	4,747	5,153	6,809	461,530	3,645,852
	電子マニフェスト登録等状況報告書	3,018	511	542	2,522	47,151	104,194
		10,603	5,258	5,695	9,331	508,681	3,750,046

表 6-2 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の報告状況の推移

		平成19年度	平成20年度	平成21年度
交付枚数	産業廃棄物管理票交付状況報告書	538,667	510,922	461,530
	電子マニフェスト登録等状況報告書	20,496	31,090	47,151
	計	559,163	542,012	508,681
排出量 (千t)	産業廃棄物管理票交付状況報告書	4,482	3,932	3,646
	電子マニフェスト登録等状況報告書	47	31	104
	計	4,529	3,963	3,750

## 2 産業廃棄物管理票交付等状況報告書に基づく排出状況

産業廃棄物管理票交付等状況報告書に基づく種類別の排出量は、表 6-3 のとおりである。

種類別にみると、ばいじんが 1,681 千トンで最も多く、以下、がれき類が 879 千トン、汚泥が 250 千トン等となっている。

また、産業廃棄物管理票交付等状況報告書に基づく業種別の排出量は、表 6-4 のとおりである。

業種別にみると、電気・ガス・水道業が 1,854 千トンで最も多く、以下、建設業 956 千トン、製造業が 566 千トン等となっている。

なお、産業廃棄物管理票交付等状況報告書データには、電気業から排出されるばいじんのうち、自社処分場へ運搬された運搬実績及び船積貯槽へ運搬された運搬実績が含まれている。

表 6-3 産業廃棄物管理票交付等状況報告書に基づく種類別の排出状況

	排出量(千t)				交付枚数			
	計	福島県 (2市除く)	郡山市	いわき市	計	福島県 (2市除く)	郡山市	いわき市
計	3,750	2,663	215	872	508,681	324,856	81,913	101,912
燃え殻	205	151	1	53	11,969	7,506	331	4,132
汚泥	250	104	21	125	26,111	16,364	3,935	5,812
廃油	38	15	15	9	23,445	14,587	5,488	3,370
廃酸	13	8	1	4	5,088	3,284	1,060	744
廃アルカリ	36	31	2	3	8,303	5,647	1,434	1,222
廃プラスチック類	159	127	17	15	87,627	58,609	16,188	12,830
紙くず	5	3	1	0	6,888	4,111	1,622	1,155
木くず	203	153	10	40	44,186	28,452	5,813	9,921
繊維くず	2	1	0	1	1,425	846	235	344
動植物性残渣	7	4	3	1	3,555	1,371	1,810	374
動植系固形不要物								
ゴムくず	0	0	0	0	40	16	20	4
金属くず	42	33	7	3	19,709	10,986	5,773	2,950
ガラス・陶磁器	67	52	7	8	29,231	18,921	5,380	4,930
鉱さい	90	62	2	25	7,764	5,584	189	1,991
がれき類	879	594	122	163	158,578	107,087	24,227	27,264
動物のふん尿	0	0	0	0	18	18		
動物の死体	0	0	0	0	8	7		1
ばいじん	1,681	1,266	0	414	23,153	7,136	14	16,003
コンクリート固化物	16	16	0	0	1,307	1,307		
その他	58	43	7	8	50,276	33,017	8,394	8,865
感染性廃棄物	3	2	0	0	21,831	13,877	3,898	4,056
混合廃棄物等	55	41	7	8	28,445	19,140	4,496	4,809

表 6-4 産業廃棄物管理票交付等状況報告書に基づく業種別の排出状況

	排出量(千t)				交付枚数			
	計	福島県 (2市除く)	郡山市	いわき市	計	福島県 (2市除く)	郡山市	いわき市
計	3,750	2,663	215	872	508,681	324,856	81,913	101,912
農業、林業	1	0	0	0	284	212	14	58
鉱業	2	2	0		589	551	38	
建設業	956	628	136	192	235,887	156,276	38,942	40,669
製造業	566	332	26	208	89,636	59,582	10,172	19,882
電気・ガス・水道業	1,854	1,447	11	396	34,717	18,523	1,379	14,815
情報通信業	5	4	1	0	2,579	1,779	556	244
運輸業	14	1	1	12	3,754	1,583	1,163	1,008
卸・小売業	106	78	23	6	44,209	26,054	10,654	7,501
金融・保険業	0	0	0	0	122	61	50	11
不動産業	6	6	0	0	2,138	1,338	606	194
学術研究、専門・技術サービス業	18	1	0	18	2,864	750	280	1,834
宿泊業、飲食サービス	1	0	0	0	5,135	2,974	1,430	731
生活関連サービス業、娯楽業	3	2	2	0	1,352	869	279	204
教育、学習支援業	3	0	0	2	415	234	115	66
医療、福祉	6	4	1	1	46,823	30,978	8,612	7,233
複合サービス事業	1	1	0		1,119	944	175	
サービス業	180	131	13	36	35,940	21,378	7,143	7,419
公務	28	27	0	0	950	668	239	43
その他	0	0	0		168	102	66	

注)本業種の分類は、日本標準産業分類(平成19年11月改訂、総務庁)で整理した。

### 6.3 産業廃棄物管理票交付等状況報告対象者リストの作成

平成21年度実績として産業廃棄物の処分業者、収集運搬実績データから、委託者(排出事業者)を整理し、「産業廃棄物管理交付等状況報告」(廃棄物処理法第12条の3第6項)の対象となる事業者の台帳を作成した結果は、以下のとおりである。

なお、産業廃棄物管理交付等状況報告書で整理した台帳同様(6.1)に、3つの項目から排出者を識別するコード(ID)化を行った。

本報告書で用いた用語		排出者及び事業場の整理
排出者整理	排出企業(IDa)	委託者名称から「本店、支店、営業所」等の名称を除外し、マッチングしたもの。なお、(株)、(有)等の名称は除外しマッチングした。また、郡山市、いわき市は、単独で整理した。
	排出事業者(IDb)	IDaを更に、「本店、支店、営業所」等の名称でマッチングしたもの
	排出事業場(IDc)	IDbを更に、「委託者の住所(市町村)」でマッチングしたもの

作成した産業廃棄物管理票交付等状況報告対象者数は32,766件であり地域別の作成数は、表6-5のとおりである。なお、このうち産業廃棄物の処分業者及び収集運搬実績データにおいて、詳細な住所が記載されていないものが423件あった。

表 6-5 産業廃棄物管理票交付等状況報告対象者数

	(件数)		
	排出企業数 (IDa)	排出事業者数 (IDb)	排出事業場数 (IDc)
福島県(2市除く)	13,767	15,375	21,691
県北地区	*1	*1	7,955
県中地区	*1	*1	3,037
県南地区	*1	*1	2,598
会津地区	*1	*1	4,551
南会津地区	*1	*1	407
相双地区	*1	*1	2,720
詳細不明	*1	*1	423
郡山市	4,431	5,280	5,280*2
いわき市	4,918	5,795	5,795*2
合計	23,116	26,450	32,766

\*1:IDa、IDb は、事業場住所を考慮しないため地区別の内訳は非表示とした。

\*2:郡山市、いわき市は IDa の整理時点で同市を分離しているため、IDb と IDc は同数となる。

作成した産業廃棄物管理票交付等状況報告対象者は、別添の CD-ROM に格納した。なお、作成した報告対象者リストのイメージは、表 6-6 のとおりであり、対象者の地区、市町村コード、名称で構成される。

表 6-6 産業廃棄物管理票交付等状況報告対象者リストのイメージ

(IDa)	(IDb)	(IDc)	地区	市町村CD	排出事業場名称
500001	01	001	T1: 県北	071111	〇〇〇〇(株)〇〇工場
500001	02	001	T1: 県北	071111	〇〇〇〇(株)△△工場

## 参 考 资 料

統計表 1 産業廃棄物の排出量 (平成21年度)

業種	種類	(単位: 千t/年)																			
		合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	コムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	猛さい	がれき類	ばいじん	動物のふん尿	動物の死体
合計		8,218	186	4,515	44	28	94	130	4	113	1	10	0	36	86	107	1,427	1,417	4	4	17
農業		4			0															4	0
漁業		0			0																
林業		0			0																
鉱業		506		506																	
建設業		1,635	1		1	1	0	17	2	113	1										4
製造業		3,062	13	2,628	32	24	80	72	2	0	0	10	0	12	47	92	1,427	0	49	1	0
	食料品	33	0	22	0	0	0	1				9		0	0						0
	飲料・飼料	11	0	9	0	0	0	1				0		0	0						0
	繊維	0	0	0	0	0	0	0		0	0			0	0						0
	衣服																				
	木材	1	0	0	0	0	0	0		0	0			0	1						0
	家具	0	0	0	0	0	0	0		0	0			0	0						0
	パルプ・紙	1,555	6	1,487	0	0	0	37	1					0	0				24		0
	出版・印刷	3	0	0	0	0	0	0	1					1	0						0
	化学	953	1	875	19	10	35	10				0		0	1						0
	石油・石炭	1	0	0	0	0	0	0						0	0						0
	アラジカ	0	0	0	0	0	0	0						0	0						0
	ゴム	12	2	0	0	0	0	9						1	0				0		0
	皮革																				
	窯業・土石	111	0	68	0	0	0	0						0	42				0		0
	鉄鋼	12	0	0	0	0	0	0						0	0				0		0
	非鉄金属	8	0	1	0	1	6	0						0	0				0		0
	金属	18	0	10	0	0	0	0						0	0				7		0
	一般機器	2	1	0	0	0	0	0						0	0				1		0
	電気機器	6	4	0	0	0	0	0						1	0				0		0
	情報通信機器	3	0	1	0	0	0	0						1	0				0		0
	電子部品	166	0	126	1	8	29	1						0	0				0		0
	輸送機器	73	0	4	2	1	1	1						6	0	58			0		0
	精密機器	2	0	0	0	0	0	0						0	0				0		0
	その他・不明	92	3	19	6	2	8	8						0	2	3	16	25			0
	電気・ガス・水道業	2,817	170	1,277	0	0	0	0						0	4	0		1,366			0
	電気業	1,560	170	20	0	0	0	0						0	4	0		1,366			0
	ガス業	0																			
	上水道業	245		245	0	0	0	0						0	0						
	下水道業	1,013		1,013	0	0	0	0						0	0						0
	情報通信業	0	0	0	0	0	0	0						0	0						0
	運輸業	8	0	3	0	0	0	1						0	0					3	1
	卸・小売業	19	0	5	2	0	0	6						1	1	4					0
	金融・保険業	0	0	0	0	0	0	0						0	0						0
	不動産業	0	0	0	0	0	0	0						0	0						0
	飲食店・宿泊業	0	0	0	0	0	0	0						0	0						0
	医療・福祉	7	0	1	0	0	0	1						0	0						3
	教育・学習支援業	1	1	1	0	0	0	0						0	0						0
	複合サービス業	6	1	1	0	0	0	4						0	0						0
	サービス業	146	2	53	8	2	13	27						11	12	8		2			8
	公務	5	0	4	0	0	0	0						0	0						0

統計表2 産業廃棄物の発生及び処理状況[種類別][平成21年度](その1) (単位:千t/年)

区分 種類	発生量		排出量		自己中間処理後量				自己未処理量				搬出量		自己最終処分量			
	(B+C)		(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E9)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G9)	(H)	(I)
			(B+G)	(D+G)	(D)	(T1)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E9)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G9)	(H)	(I)
						うち焼却 汚泥脱 水減量	(自己中間処理後) 再生利用 量	(自己中間処理後) 委託処理 量	(自己中間処理後) 委託処理 量	(自己中間処理後) 委託処理 量	(自己未処理) 再生利用 量	(自己未処理) 委託処理 量	(自己未処理) 委託処理 量	(自己未処理) 委託処理 量	(自己未処理) 委託処理 量	(自己未処理) 委託処理 量	(H)	(I)
合計	8,276	8,218	4,614	4,276	614	426	85	103	3,604	26	284	3,295	369	369	377	369	369	
燃え殻	201	15	186						186		56	130	56	130	186	186	56	
汚泥	4,515	0	4,515	4,405	328	326	84	92	109	0	0	109	0	109	285	84	84	
廃油	49	6	44	4	4			0	39	2		37			37			
廃酸	30	2	28	9	2			0	19	0		19			19			
廃アルカリ	95	0	94	51	28			1	44	0		44			45			
廃プラスチック類	136	6	130	49	48			5	81	4	0	77			83	0	0	
紙くず	5	1	4	2	0			0	2			2			2			
木くず	113	0	113	8	2			1	105	0		105			105			
繊維くず	1	1	1	0	0			0	1	0		1			1			
動植物性残さ	10	0	10	0	0			0	10	0		10			10			
動物系固形不要物																		
ゴムくず	0		0						0			0			0			
金属くず	48	12	36	1				0	36	6	0	30			30	0	0	
ガラス陶磁器くず	86	0	86	8	1			0	78	2	1	75			77	2	2	
鉱さい	111	4	107	15	15			4	92	15		92			96			
がれき類	1,427	1,427	62	62				0	1,364	5	2	1,357			1,360	2	2	
ばいじん	1,429	12	1,417	0	0				1,417	6	224	1,186			1,410	224	224	
コンクリート固化物	0		0						0			0			0			
動物のふん尿	4		4						4			4			4			
動物の死体																		
その他産業廃棄物	17	0	17	0	0			0	17	0		17			17			
感染性廃棄物	4		4						4			4			4			
混合廃棄物等	13	0	13	0	0			0	13	0		13			13			



統計表2 産業廃棄物の発生及び処理状況〔種類別〕〔平成21年度〕(その2)

(単位:千t/年)

種類	区分委託処理量		委託中間処理量		委託先地域の内訳		委託先地域の内訳		委託中間処理後量		最終処分量		その他量		減量化量	資源化量		
	(K) (O+L)	(O)	委託直接最終処分量		県内		県外		(M)	再生利用量		(O)	(J)	(E+G)			(S)	
			県内	県外	(処理先地域の内訳)		(M1)	(E+G+M1)		(G1)	(G3)							
					うち焼却量	うち焼却量												うち焼却量
(L)	(O)	うち焼却量	焼却以外	うち焼却量	焼却以外	(M2)	(R)	(G1)	(G3)	(T)	(S)							
合計	3,398	301	286	15	3,097	1,782	93	1,314	997	2,931	2,883	48	3,334	718	369	349	4,166	3,392
燃え殻	130	32	29	3	98	17	0	81	80	98	96	2	96	90	56	34	0	111
汚泥	201	25	24	1	176	71	14	105	35	113	105	9	441	118	84	33	3,956	441
廃油	37	0	0	0	37	22	15	16	7	14	14	0	16	0	0	0	27	21
廃酸	19				19	7	6	12	4	5	5	0	5	0	0	0	23	7
廃アルカリ	45				45	18	17	27	7	16	15	1	16	1	1	1	78	16
廃プラスチック類	83	11	11	0	72	49	14	23	5	58	46	12	51	23	0	23	56	57
紙くず	2				2	2	1	0	0	1	1	1	2	1	1	1	1	3
木くず	105				105	104	13	1	0	90	87	3	93	3	3	3	16	93
繊維くず	1				1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
動植物性残さ	10	1	1	1	9	7	2	2	0	8	7	0	8	1	1	1	1	8
動物系固形不要物																		
ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属くず	30	1	1	1	28	23	0	6	0	28	28	1	34	2	0	2	0	46
ガラス陶磁器くず	75	12	12	0	63	58	0	5	3	62	54	8	62	23	2	20	1	62
鉱さい	96	8	8	0	88	16	0	72	46	88	88	0	99	8	8	8	0	103
がれき類	1,357	22	22	0	1,336	1,334	1	2	0	1,336	1,331	5	1,398	29	2	26	0	1,398
ばいじん	1,186	189	179	11	997	35	0	961	810	996	993	3	1,000	417	224	193	1	1,011
コンクリート固化物	0	0	0	0										0	0	0		
動物のふん尿	4				4	4			4	4	4		4					4
動物の死体																		
その他産業廃棄物	17	1	1	1	16	14	10	2	0	13	10	3	10	4	4	4	3	10
感染性廃棄物	4				4	3	3	0	0	1	0	1	0	1	1	1	3	0
混合廃棄物等	13	1	1	1	12	11	6	1	0	12	10	2	10	3	3	3	0	10

統計表3 産業廃棄物の発生及び処理状況[業種別][平成21年度](その1)

(単位:千t/年)

業種	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理量				自己未処理量				搬出量		自己最終処分量				
	(A) (B+C)	(B)	(C) (D+G)	(D)	(E)	(E1)	(自己中間処理後量)		(自己未処理の処理内訳)		(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G9)	(H) (H+K+J)	(I) (E2+G2)	(処理地域の内訳)			
							うち焼却 水量	(T1)	再生利用自己最終 処分量									委託処理 その他量		県内	県外
									(E2)	(E3)								(E9)	その他量		
合計	8,276	58	8,218	4,614	614	426	85	103	3,604	26	284	3,295			3,767	369	369				
農業	4		4						4			4									
林業																					
鉱業																					
建設業	506		506	506	334	334															
製造業	1,635	0	1,635	73	1	70	1	1	1,562	5	3	1,554			1,558	3	3				
食品	3,096	34	3,062	2,751	389	186	17	85	311	14	0	297			441	86	86				
飲料・飼料	33		33	20	1	1			13	0	0	13			14	74	74				
繊維	12	0	11	4	3	0	0	0	7	0	0	7			8	8	8				
繊維	0		0						0			0			0	0	0				
衣服																					
木材	1		1	0	0	0			1			1			1						
家具	0		0						0			0			0						
パルプ・紙	1,563	7	1,555	1,552	326	118	33	0	3	0	0	3			36	0	0				
印刷	3		3	2	2	2			3			3			3						
化学	962	9	953	903	36	776	89	4	50	2	0	47			135	84	84				
石油・石炭	1		1						1			1			1						
プラスチック	1		1						1			1			1						
ゴム	12		12	6	6	3			7	4		3			6						
皮革																					
窯業・土石	112	1	111	70	65	5	1	2	41	2	0	39			43	2	2				
鉄鋼	12	0	12						12			12			12						
非鉄金属	8		8	6	6	6			2	0	0	2			2	4	4				
金属	20	2	18	9	9	9			8	0	0	8			8	9	9				
一般機器	3		3						2	2		2			2						
電気機器	6		6	2	2	2			4	0	0	4			4						
情報通信機器	3		3	0	0	0			2	0	0	2			2						
輸送機器	168	3	166	160	123	9	0	8	6	0	0	6			14						
電子部品	83	10	73	17	15	2	4		50	6	6	50			54						
輸送機器	2		2						2			2			2						
精密機器	2		2						2			2			2						
その他・不明	92		92	0	0	0			92			92			92						
電気・ガス・水道業	2,841	24	2,817	1,275	37	910	42	0	1,543	6	280	1,257			1,578	280	280				
電気業	1,584	24	1,560	19	0	15	4	0	1,541	6	280	1,255			1,538	280	280				
ガス業	0		0						0	0	0	0			0						
水道業	245		245	245	64	7	0	7	0	0	0	0			6						
下水道業	1,013		1,013	1,011	37	831	32	0	2	0	0	2			33						
情報通信業	0		0						0			0			0						
運輸業	8		8	3	2	1	0	0	5	1	1	5			5	1	1				
小売業	19		19	0	0	0	0	0	19	0	0	19			19						
金融・保険業	0		0						0	0	0	0			0						
不動産業	0		0						0	0	0	0			0						
飲食店・宿泊業	0		0						0	0	0	0			0						
医療・福祉	7		7	0	7	7			7	7	7	7			7						
教育・学習支援業	1		1						1	1	1	1			1						
複合サービス業	6		6						6	6	6	6			6						
サービス業	146	0	146	7	1	6	4	2	139	0	139	141			141	0	0				
公務	5		5						5	5	5	5			5						

統計表3 産業廃棄物の発生及び処理状況〔業種別〕〔平成21年度〕(その2)

(単位:千t/年)

業種	委託中間処理量										再生利用量			最終処分量		その他量		資源化量	
	委託直接最終処分量					委託中間処理後量					(R) (E+G+M)	(O) (F+O+M2)	(J) (B+G)	(S) (B+R)					
	(K) (O+L)		(O)		(L)	(処理先地域の内訳)		(M)	(委託処理後の処理内訳)										
	県内	県外	県内	県外		再生利用量	最終処分量												
	(K) (O+L)	(O)	県内	県外	うち焼却量	うち焼却量	(M)	(M1)	(M2)	(R)	(O)	(J)	(S)						
合計	3,398	301	286	15	3,097	1,782	93	1,314	997	2,931	2,883	48	3,334	718	369	349	4,166	3,392	
農業	4	0	0	0	4	4	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	0	0	4
畜産業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
林業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉱業	1,556	41	41	0	1,515	1,505	22	10	2	1,483	1,462	21	1,537	65	3	62	172	334	33
建設業	355	43	31	12	311	137	45	174	101	238	225	13	255	143	86	57	2,664	289	11
製造業	14	1	1	0	13	11	2	3	0	11	11	0	0	0	1	1	20	20	11
食料品	8	0	0	0	7	5	0	2	0	7	7	0	7	0	0	0	4	4	8
飲料・飼料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
繊維	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0
衣服	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
木材	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
木質	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紙	36	18	6	12	19	6	0	13	10	15	11	3	12	21	0	21	1,523	19	19
出版・印刷	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	1	1	2
化学	51	3	3	0	48	24	19	24	19	18	15	3	19	90	84	6	844	28	28
石油	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石炭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石灰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガラス	6	0	0	0	6	2	1	3	3	5	4	0	8	1	1	1	3	3	8
皮革	41	2	2	0	39	34	1	5	3	37	36	1	40	5	2	3	66	40	40
皮革・土石	12	4	4	0	8	5	0	3	2	7	7	0	7	4	4	4	1	7	7
鉄鋼	4	1	1	0	3	1	1	2	0	1	1	0	1	1	1	1	6	1	1
非鉄金属	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属	4	1	1	0	3	1	1	2	0	1	1	0	1	1	1	1	6	1	1
鉄鋼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
非鉄金属	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属	2	0	0	0	2	1	0	1	0	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0
一般機器	4	2	2	0	2	2	0	1	0	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0
電気機器	2	0	0	0	2	0	0	0	0	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0
情報通信機器	2	0	0	0	2	1	1	1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0
電子部品	14	0	0	0	14	5	3	9	1	8	8	1	8	1	1	1	157	10	10
輸送機器	54	2	2	0	51	8	1	44	30	48	47	0	64	3	3	3	6	74	74
精密機器	2	0	0	0	1	1	1	0	0	1	1	0	1	0	0	0	1	1	1
その他・不明	82	8	8	1	84	28	13	56	31	67	64	3	64	11	11	11	17	64	64
電気・ガス・水運業	1,298	203	203	0	1,095	60	3	1,036	881	1,090	1,088	1	1,095	484	280	204	1,238	1,119	1,119
電気業	1,258	200	200	0	1,058	52	0	1,007	857	1,058	1,058	0	1,064	480	280	200	1,166	1,088	1,088
ガス業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水道業	6	3	3	0	4	2	0	2	0	3	3	0	4	3	3	3	238	4	4
下水道業	33	0	0	0	33	6	2	28	24	28	27	1	28	1	1	1	984	28	28
情報通信業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
運輸業	5	1	1	0	4	3	1	1	0	4	3	0	4	1	1	1	3	4	4
船・小運業	19	1	1	0	19	7	1	11	3	15	14	1	14	2	2	2	4	14	14
金融・保険業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不動産業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
飲食店・宿泊業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医療・福祉	7	0	0	0	6	5	1	5	1	2	1	1	1	1	1	1	5	1	1
教育・学習支援業	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0
複合サービス業	6	1	1	0	5	5	1	0	0	5	4	1	4	1	1	1	4	4	4
サービス業	141	10	9	2	130	53	16	78	9	87	78	9	82	20	0	20	45	82	82
公務	5	1	1	1	4	2	1	2	0	3	3	0	3	1	1	1	1	3	3